

平成30年度

(平成30年4月1日から)
(平成31年3月31日まで)

第8期事業報告書

目 次

I	平成30年度事業の概要	1
1.	消費者啓発・情報提供活動	1
2.	学術振興事業	2
3.	調査・研究活動	2
II	平成30年度事業別活動状況	3
I	消費者啓発・情報提供活動	3
1.	生活設計・生活保障に関する教育活動	3
(1)	中学校向け活動	3
(2)	高等学校向け活動	4
(3)	大学向け活動	5
(4)	社会人向け活動	6
2.	消費者団体等との連携・交流活動	7
(1)	消費生活相談員等への情報提供	7
(2)	消費者団体及び各種団体等との交流・連携	8
3.	情報提供活動	9
(1)	ホームページ	9
(2)	各種小冊子による情報提供	10
(3)	相談対応活動	11
(4)	広報活動	12
(5)	「各社個人保険商品一覧」の作成	13
II	学術振興事業	14
1.	保険研究の活性化に向けた取組み	14
(1)	研究会の運営	14
(2)	研究者への支援	16
2.	学術交流の促進に向けた取組み	16
(1)	保険学セミナー・保険学セミナー懇談会<東京、大阪>	16
(2)	学術振興委員会	17
(3)	講演会	17
3.	情報提供活動	17
(1)	生命保険論集	17
(2)	生命保険判例集	18
(3)	保険事例研究会レポート	18
(4)	WEB版「生命保険用語英和・和英辞典」のメンテナンス	18
4.	関連諸学会との連携	19
(1)	生命保険経営学会との連携	19
(2)	日本保険学会との連携	19

Ⅲ 調査・研究活動	20
1. 時系列調査	20
2. 研究機能の強化	22

Ⅳ 諸会議開催状況	23
------------------------	----

資 料 編

1. 第56回中学生作文コンクール都道府県別応募状況・入賞者数一覧	27
2. 生命保険実学講座開催状況一覧	28
3. 生命保険学習会開催状況一覧	40
4. 相談員勉強会開催状況一覧	44
5. 相談内容別件数（一般相談）	46
6. 新聞・雑誌・テレビへの取材協力	47
7. 研究会・セミナーの開催状況	49
8. 研究助成者・研究テーマ一覧	53
9. 生命保険論集の掲載状況	54
（参考）中学生作文コンクール50年の歩み	56
（参考）生命保険実学講座 実績推移（学校別開催数・受講者数）	57

I 平成30年度事業の概要

少子高齢化の急速な進展により我が国の高齢化率は高水準に達し、労働力人口の減少や社会保障給付費の増加等を背景とした社会保障制度の持続可能性が国民的課題として議論されている。それに伴い、消費者一人ひとりが主体的に生活設計を行い、自助努力によって生活保障の準備を行うことの重要性が高まっており、そのための適切な教育・啓蒙活動や情報提供がより一層求められている。

このような状況を踏まえ、平成30年度は、消費者啓発・情報提供活動においては、引き続き生活設計・生活保障教育に軸足を置いた活動に注力し、中学生から社会人までのそれぞれのセグメントに対応したより実践的な教育・啓発に取り組むとともに、ホームページや小冊子等を通じた適切な情報提供に努めた。学術振興事業においては、研究会運営や研究助成等の研究者への支援を通じて、生命保険に関する研究の活性化に注力するとともに、引き続き保険学セミナー等の開催・運営による学術交流の促進に取り組んだ。調査・研究活動においては、第19回となる「生命保険に関する全国実態調査」を実施した。また、令和元年度に実施予定の「生活保障に関する調査」(第15回)の企画案を策定した。

1. 消費者啓発・情報提供活動 [公益目的事業1、一部共益事業]

<平成30年度基本方針>

- ①平成29年度、過去最高の応募校数・応募作品数となった「中学生作文コンクール」において、中学生向け授業の活用、多方面における周辺団体との連携のもと、広報活動をも通じ、さらなる普及・浸透を図る。
- ②平成29年度、過去最高の実施回数を見込んでいる生命保険実学講座のさらなる機会拡大を図り、生活設計・生活保障教育の充実に向けて取り組む。また学校現場からの要望に応えるため、平成29年4月に作成した学校教育用副教材「君とみらいとライフプラン」の提供もあわせて推進する。
- ③中学校・高等学校次期学習指導要領の全面实施を見据え、生命保険実学講座、教師対象夏季セミナー等の実施を通して、これまでの家庭科教師のほか、社会科・公民科教師にも接点を増やし、情報収集に注力する。

- 第56回「中学生作文コンクール」において、マスコミへの働きかけや中学生向け授業の活用(全国で24校・60回開催、受講者数2,935名)、生命保険協会地方事務局長との連携による地元中学校への訪問等により、全国の中学校1,129校から34,870編(平成29年度第55回:応募校数1,150校、応募作品数34,394編)の応募があった。応募作品数に関しては昨年に比べて約400編増加し、過去最多(二期連続の最多応募作品数)となり、これまでの通算応募総数は100万編に迫っている(99.7万編)。
- 大学、短大、専門学校、高等学校、中学校の学生・生徒に、「生活設計・生活保障」に関する基礎知識を学ぶ機会を提供することを目的に、教員の協力を得て講義時間の一部を利用して、当センター職員が講師となって実施する「生命保険実学講座」においては、全国各地にて過去最多の645回(平成29年度:541回)実施した。
- これまでの家庭科を中心とした講座に加えて、中学校社会科・高等学校公民科の授業にて、新学習指導要領の内容を踏まえた生命保険実学講座を実施した(中学校社会科5回、高等学校公民科50回)。また、教師対象夏季セミナーについては、中学校社会科・高等学校公民科教師にも働きかけを行うことにより、セミナーに参加いただき、情報収集を図った。

	生命保険 実学講座	生命保険学習会 への講師派遣	相談員勉強会	ホームページ アクセス件数	消費者向け 小冊子頒布部数
平成 28 年度	421 回	159 回	92 回	300 万件	29 万部
平成 29 年度	541 回	192 回	81 回	273 万件	23 万部
平成 30 年度	645 回	154 回	77 回	*268 万件(推計)	20 万部

*スマートフォン対応実施後の平成 31 年 4 月のホームページアクセス件数は 28 万件となり、平成 30 年 4 月（19 万件）と比べ 47.6%増

2. 学術振興事業 【公益目的事業 2、一部共益事業】

<平成 30 年度基本方針>

- ①平成 29 年度より設置したフィンテックの進展などに伴う生命保険事業の将来的な変化を研究する「情報環境の進展と生命保険事業の将来像研究会」をはじめ、各種研究会等への若手研究者の参加を推進し、保険研究者の底辺の拡充及び生命保険に関する研究の活性化に注力する。また、令和元年度上期より開始予定の次期新研究会の発足準備を行う。
- ②保険学セミナー、海外の有識者による講演会及び優秀論文表彰式等の場を通じ、接点・機会をより充実させ、学術交流の促進に取り組む。

- 各種研究会等において若手研究者の参加を推進し、保険研究者の裾野を広げるとともに生命保険に関する研究の活性化に注力した。
- 「情報環境の進展と生命保険事業の将来像研究会」について、ビッグデータの利活用やフィンテックの進展などに伴い生命保険企業が今後どのようにビジネスモデルを構築するかを「情報」を切り口に研究を行い、平成 31 年 3 月に研究会を終えた。研究会報告の成果は令和元年度中に発行する。
- 優秀論文表彰式と同時に受賞者研究報告会を実施し、研究助成者を中心として研究者・業界関係者が交流できる機会を提供することで学術交流の促進に取り組んだ。

3. 調査・研究活動 【公益目的事業 3】

<平成 30 年度基本方針>

- ①「生命保険に関する全国実態調査」（第 19 回）を実施し、9 月に速報版、12 月に報告書を発行する。
- ②令和元年度実施「生活保障に関する調査」（第 15 回）の企画案を策定し、着手する。

- 世帯における生命保険の加入実態、生命保険についての考え方等を 3 年毎に調査する「生命保険に関する全国実態調査」（第 19 回）を実施し、9 月にプレスリリースとともに速報版を発行、12 月に詳細版である報告書を発行した。
- 個々の人々の生活保障意識や生命保険の加入状況をはじめとした生活保障の準備状況等を 3 年毎に調査する「生活保障に関する調査」（第 15 回：令和元年度実施予定）の企画案を策定した。

※共益事業…公益目的事業（不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの）以外の事業

II 平成30年度事業別活動状況

I 消費者啓発・情報提供活動

〔公益目的事業1、一部共益事業〕

1. 生活設計・生活保障に関する教育活動

(1) 中学校向け活動

① 中学生向け生命保険実学講座

- 「生活設計・生活保障」に関する実践的教育の機会として、中学校新学習指導要領の内容を踏まえ、中学生作文コンクールの生徒用ワークシートを活用し、アクティブ・ラーニングの要素を取り入れた中学生向け授業を展開した。全国で24校・60回（うち国語科41回、家庭科4回、社会科5回、その他総合学習10回）開催、受講者数2,935名。

② 「中学生作文コンクール」の実施

- 「わたしたちの暮らしと生命保険」を課題に第56回中学生作文コンクールを実施し、全国の中学生に生命保険制度の役割や意義を考える機会を提供した（後援：文部科学省・金融庁・全日本中学校長会、協賛：生命保険協会）。
- 5月中旬に応募要項を全国の中学校に発送し、9月7日に応募を締め切り、全国の中学校1,129校から34,870編の応募があった。応募作品数に関しては昨年に比べて約400編増加し、過去最多（二期連続の最多応募作品数）となり、これまでの通算応募総数は100万編に迫っている（99.7万編）。応募締切後、2次の審査を経て、10月2日に開催された最終審査委員会において、文部科学大臣賞1名、全日本中学校長会賞1名、生命保険文化センター賞1名、優秀賞5名の全国賞入賞者8名を決定した。
- 全国賞入賞者8名とその保護者及び指導教師を招待し、文部科学省、全日本中学校長会の代表者をはじめ関係各方面の来賓の出席を得て、11月16日東京にて表彰式を開催した。また、都道府県ごとの都道府県別賞については、1等40名、2等129名、3等167名、佳作703名を選出し、入賞者の該当中学校に表彰を依頼した。
- 全国賞入賞作品8編を掲載した作品集を平成30年10月に作成し、生命保険各社に有償斡旋した結果、3,400部の申込みがあった。また、表彰式の模様や来賓の挨拶及び全国賞入賞作品8編などを掲載した作品集を平成31年2月に作成した。



〔中学生作文コンクール 応募状況〕

	応募校数		応募作品数	
		前年度比		前年度比
平成28年度(第54回)	968校(9.3%)	97%	27,425編(0.80%)	95%
平成29年度(第55回)	1,150校(11.1%)	119%	34,394編(1.03%)	125%
平成30年度(第56回)	1,129校(11.0%)	98%	34,870編(1.07%)	101%

* 応募校数の()内は全国中学校数比、応募作品数の()内は全国中学校生徒数比。

* 都道府県別応募状況等は、後掲資料編27ページ参照。

(2) 高等学校向け活動

① 教育の充実に向けた取組み

- 平成 29 年度に作成した家庭科向け副教材「君とみらいとライフプラン」について、7 月 26 日・27 日に開催された全国高等学校家庭クラブ連盟が主催する「全国高等学校家庭クラブ研究発表大会(東京)」にてブースを出展し、参加された家庭科教師に副教材の案内を行った。また、生命保険協会地方事務局長と連携して、各地の教育委員会等へ案内を行った。

*家庭科向け副教材「君とみらいとライフプラン」の配布状況は、5 ページの<学校教育用副教材>を参照。

- 「生命保険実学講座」や「学校教育用副教材」のさらなる充実に向けて、平成 27 年度、平成 28 年度に実施した「高等学校家庭科教師との懇談会」メンバーと、3 月 26 日に東京、3 月 28 日に大阪にて意見交換を行った。また、3 月 25 日に東京都の高等学校公民科教師と意見交換会を行った。

② 高校生向け生命保険実学講座

- 家庭科向けには「リスク管理など不測の事態の対応」「年金や保険を含め経済計画の重要性」といった学習指導要領の内容を踏まえ、学校教育用副教材を活用した講座を開催した。また、これまでの家庭科を中心とした講座に加えて、新学習指導要領の内容を踏まえた公民科向けの講座を今年度より実施した(全国で 142 校・398 回、うち家庭科 222 回、公民科 50 回、その他総合学習 126 回、受講者数 21,096 名)。

③ 「教師対象夏季セミナー」の開催

- 平成 30 年 8 月に、関東地区、関西地区、東海地区の中学校・高等学校の社会科・公民科、家庭科教師を対象に、「くらしとリスク管理」をテーマとした夏季セミナーを開催し、8 月 3 日東京会場 81 名、8 月 6 日名古屋会場 18 名、8 月 7 日大阪会場 52 名の教師が参加した(東京会場については、日本損害保険協会と共催)。
- 昨年度に引き続き、大学教授による「基調講演」を実施した。生命保険・損害保険それぞれの学校教育用副教材を活用した「授業実践報告」及び「グループ形式による意見交換」を実施した。当センターからの公民科向け授業実践報告については、東京都立国際高等学校公民科教師 宮崎 三喜男氏へ依頼した。

○基調講演 テーマと講演者

- ・(東京会場) 「これからの生活設計教育とリスク管理」
日本女子大学 家政学部 家政経済学科 教授 天野 晴子氏
- ・(名古屋・大阪会場) 「生活設計とリスクマネジメント」
大阪教育大学 教育学部 教授 鈴木 真由子氏

④ 教師対象勉強会への講師派遣

- 各地の高校教師が所属する研究会等からの要請に応じて、高等学校の家庭科教師等を対象とした「生活設計・生活保障」をテーマとする勉強会に、当センター職員を講師として派遣した(開催回数 5 回、受講者数 60 名)。

(3) 大学向け活動

① 大学生向け生命保険実学講座

- 大学生向け冊子「生活設計とリスク管理」を活用した講座を全国で開催。大学では142回開催・受講者数9,638名、短期大学では21回開催・受講者数1,064名、専門学校では24回開催・受講者数668名。

② 金融関連団体による「大学における金融リテラシー連携講座」への参画

- 金融広報中央委員会にて運営を行っている「金融経済教育推進会議」の構成団体による連携講座において、「リスクに備える」をテーマとして、10大学に講師派遣を行った。また、数コマの講座をセットにしたミニ連携講座にも参画し、4大学に講師派遣を行った。

<生命保険実学講座合計実績>

- 生命保険実学講座は、大学、短期大学、専門学校、高等学校、中学校の学生・生徒に、「生活設計・生活保障」に関する基礎知識を学ぶ機会を提供することを目的に、教員の協力を得て講義時間の一部を利用して、当センター職員が講師となって実施した(86大学、15短期大学、23専門学校、142高等学校、24中学校、計290校にて645回開催、受講者数35,401名)。

[開催回数・受講者数]

	開催回数		受講者数	
		前年度比		前年度比
平成28年度	421回	100%	25,037名	95%
平成29年度	541回	129%	31,990名	128%
平成30年度	645回	119%	35,401名	111%

* 生命保険実学講座の開催状況は、後掲資料編28～39ページ参照。

<学校教育用副教材>

- 学校における「生活設計・生活保障」に関する教育活動の促進のため、学校教育用副教材を希望する学校・教員に無償提供した。

[提供部数]

教材名	提供部数
「生命保険って何だろう？」(中学校用)	55,968部(49,173部)
「君とみらいとライフプラン」(高等学校用)	
・生徒用ワークブック	103,837部(65,067部)
・教師用手引き	2,346部(5,263部)
「生活設計とリスク管理」(大学用)	10,163部(11,714部)

()内は平成29年度

* 「生命保険って何だろう？」は、中学生作文コンクール生徒用副読本として、「君とみらいとライフプラン」「生活設計とリスク管理」は、生命保険実学講座のテキストとしても利用。

(4) 社会人向け活動

① 生命保険学習会の実施

- 全国各地の消費者行政機関・消費者団体等が主催する消費者向け、企業・官公庁等が主催する従業員・職員向けの学習会に、「生活設計・生活保障」に関する正しい知識、各年代層のニーズに適したより効果的な情報提供を目的に、当センター職員を講師として積極的に派遣した（全国で154回開催、受講者数9,279名）。
- 消費者行政機関、企業・官公庁等への案内のほか、生命保険協会地方事務局長と連携し、訪問による案内活動を実施した。

[開催回数・受講者数]

	開催回数		受講者数	
		前年度比		前年度比
平成28年度	159回	91%	6,041名	79%
平成29年度	192回	121%	6,772名	112%
平成30年度	154回	80%	9,279名	137%

[学習会種類別の開催回数]

	行政等 主催学習会 (消費者向け)	企業・官公庁等 主催学習会 (従業員・職員向け)	合 計
平成28年度	81回	78回	159回
平成29年度	103回	89回	192回
平成30年度	69回	85回	154回

* 生命保険学習会の開催状況は、後掲資料編40～43ページ参照。

② 若年社会人に対する教育

- 若年社会人向けの「生活設計・生活保障」教育の一環として、企業・官公庁の従業員・職員、行政が主催する消費者を対象とした子育て世代向けの講座(10か所・17回開催、受講者数387名)や専門高校等の主に卒業を控えた生徒を対象とした講座(50校・58回開催、受講者数6,564名)として、「ほけんのキホン for Beginners」による解説講座を開催した。
- 教育委員会等への働きかけを通じた成人式における配布を継続するとともに、解説講座の実施にあたり、子育て世代や専門高校等の主に卒業を控えた生徒への配布に注力した。

[提供部数]

提 供 先	提供部数
教育委員会等を通じた成人式	9,930部 (77,554部)
子育て世代	15,000部 (19,331部)
専門高校等の主に卒業を控えた生徒	99,964部 (102,773部)
その他 *1	0部 (326部)
合 計 *2	124,894部 (199,984部)

()内は平成29年度

*1「その他」は、(公財)母子衛生研究会への協賛による配布。平成30年は協賛による配布実績なし。

*2平成30年度の印刷部数は12.5万部(平成29年度は20万部)。

2. 消費者団体等との連携・交流活動

(1) 消費生活相談員等への情報提供

① 相談員等を対象とした勉強会の実施

1) 相談員勉強会

- 消費生活センター等の相談員や消費者団体が行う生命保険の勉強会に、当センター職員を講師として派遣した（全国で14回開催、受講者数239名）。
- 勉強会のテーマは、相談業務に役立つことを目的に生命保険の基礎知識から専門性の高いテーマまで、主催者の意向に基づき柔軟に対応した。

2) 相談員等の地域別講習会

- 相談員等への定期的な情報提供機会の拡大を目的に、全国消費生活相談員協会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会とそれぞれ連携し、地域別講習会を開催した（全国で10回開催、受講者数143名）。

3) 暮らしの設計講習会等

- 日本消費者協会とタイアップし、消費生活コンサルタント等を対象に、生命保険に関する情報提供と相談業務に役立つ有益な知識の付与を目的として「暮らしの設計講習会」を昭和58年度以来毎年開催している。また、「消費生活コンサルタント養成講座」への講師派遣も行っている（タイアップによる講習会等を全国で3回開催、受講者数39名）。

* 消費生活コンサルタントは、日本消費者協会が主催する消費生活コンサルタント養成講座の修了者。

4) 「生命保険意見交換会」の場を活用した勉強会

- 生命保険協会との共催により全国54地域で実施する「生命保険意見交換会」の場を活用し、行政担当者や消費生活相談員に対して、「生命保険・相談マニュアルの活用方法」「介護保障について」「生活設計と生活保障」をテーマに勉強会を開催した（全国で50回開催、受講者数509名）。

<相談員等を対象とした勉強会合計実績>

- 1)相談員勉強会、2)相談員等の地域別講習会、3)暮らしの設計講習会等、4)生命保険意見交換会の場を活用した勉強会を合わせて77回開催、受講者数930名。

[開催回数・受講者数]

	開催回数		受講者数	
		前年度比		前年度比
平成28年度	92回	177%	1,617名	133%
平成29年度	81回	88%	1,084名	67%
平成30年度	77回	95%	930名	86%

* 相談員勉強会の開催状況は、後掲資料編44～45ページ参照。

② 「生命保険・相談マニュアル」の提供

- 消費者からの相談業務に携わる消費生活相談員に役立てていただくことを目的として、昭和60年の初版作成から改訂を重ねている（最新版は平成28年7月改訂版）。消費生活相談員等に対し、平成30年度は360部配布した。

(2) 消費者団体及び各種団体等との交流・連携

① 消費者団体等との交流

- 生命保険協会が主催する、国民生活センター、全国消費生活相談員協会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会等、消費者団体との意見交換会に出席(15回)し、さらなる連携強化を図った。
- 平成28年度からの取り組みとして、10月1日に各消費者団体等と情報連携を密にすることを目的に、「消費者教育に関する懇談会」を開催した。

※参加団体

全国消費生活相談員協会、日本消費者協会、日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会

② 日本消費者教育学会との連携

- 消費者教育の発展に資することを目的に、日本消費者教育学会が推薦する消費者教育に関する優れた研究に対し、副賞として「生命保険文化センター賞」を授与している。
- 平成30年度は、10月13日～14日に大阪府大阪市の大阪教育大学天王寺キャンパスにて開催された日本消費者教育学会第38回総会において次の方に授与した。

○受賞者(4名)

- ・佐藤 麻子 氏 (東京学芸大学附属大泉小学校 非常勤講師)
- ・田中 由美子氏 (九州女子大学 准教授)
- ・矢吹 香月 氏 (岡山県消費生活センター 相談員)
- ・山岡 義卓 氏 (神奈川大学 特任准教授)

③ 生命保険協会地方事務室との連携

- 各地の消費生活センター、金融広報委員会、介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度指定校等への講師派遣案内活動、地方新聞社への小冊子改訂や中学生作文コンクール等の記事掲載案内活動について、業務を委託した。
- 生命保険協会地方事務局長による講師派遣案内活動により、介護福祉士・保育士養成給付型奨学金制度指定校にて生命保険実学講座を開催した(35回、受講者数1,305名)。
- 講師派遣活動において、生命保険協会地方事務局長に講師業務を31回委託した(生命保険実学講座19回、生命保険学習会6回、相談員勉強会6回)。

3. 情報提供活動

(1) ホームページ

① ホームページによる情報提供の充実

1) ホームページ

- ホームページは、当センターの活動内容の紹介と消費者向けに生命保険に関する最新かつ適切な情報をタイムリーに提供することを目的に、平成 10 年 2 月に開設している。
- 新規コンテンツ「受験に役立つ生活設計・社会保障情報」「毎月のアクセス数ランキング」の公開や、「ひと目でわかる生活設計情報」等の諸コンテンツの更新により内容充実を図った。
- 平成 30 年 10 月には「ひと目でわかる生活設計情報」について、平成 31 年 3 月には他の項目について、スマートフォン対応を実施し、スマートフォン等携帯端末の画面で見るときのユーザビリティの向上を図った。

* 「e-ライフプランニング」、「平成 16 年度以前の調査・研究発表プレスリリース」は小画面向けではないなどの理由によりスマートフォン対応を実施せず。また、「生命保険の契約にあたっての手引」、「保険金・給付金の請求から受取りまでの手引」は令和元年に対応予定。

- アクセス件数は約 268 万件（前年度比 98.2%）。

[アクセス件数]

	アクセス件数 (*1)	
		前年度比
平成 28 年度	3,002,907 件	92%
平成 29 年度	2,729,615 件	91%
平成 30 年度	2,680,009 件 (*2) (*3)	98%

*1 アクセス件数は、ビジット数（30 分以内に同一のアドレスからのアクセス分は 1 件とカウントした件数）によるもの。

*2 スマートフォン対応実施後の平成 31 年 4 月のアクセス件数は 283,403 件となり、平成 30 年 4 月（191,969 件）と比べ 47.6%増

*3 平成 30 年度の数字は推計（平成 31 年 1 月についてはシステム障害により計数が取れなかったため平成 30 年 1 月の数字を置いた）。

2) WEB マガジン

- WEB マガジンとして、「エッセイ」を毎月 1 回、年間 12 回掲載・提供した。
- 中学校・高等学校における生活設計や金融等に関する授業実践事例を紹介する「教育の現場から」を年間 5 回掲載・提供した。

② メールマガジンによる情報提供

- 生命保険や公的保障制度、税制の改正内容等について、タイムリーに適切な情報提供を行うため、メールマガジンを月 2 回～3 回程度、年間 33 回(平成 29 年度 35 回)発行した。
- 生命保険実学講座や生命保険学習会の受講者、生命保険協会との共催により実施する「生命保険意見交換会」の参加者等に対して、メールマガジンの案内チラシを配布し、積極的に案内活動を行った。結果、メールマガジン登録者数は、平成 31 年 3 月末現在で 27,969 名(平成 30 年 3 月末比 714 名増)となった。

(2) 各種小冊子による情報提供

- 6 種類の小冊子についてタイムリーな改訂を行い、生活設計、生命保険、年金等に関する最新かつ適切な情報を、各種小冊子を通じて幅広い層に提供した。
- プレスリリースの発行、メールマガジンによる改訂情報の提供、書店での取扱い等により活用推進を図った。

[主な改訂内容]

小冊子名	改訂月	主な改訂内容
ねんきんガイド	6 月	公的年金の年金額調整(マクロ経済スライド)制度の見直し
医療保障ガイド	8 月	70 歳以上の高額療養費制度の見直し
介護保障ガイド	8 月	介護サービス利用時負担割合の 3 割新設など
知っておきたい生命保険と税金の知識	1 月	生命保険料控除に係る「電子的控除証明書」による確定申告方法の解説追加など
ライフプラン情報ブック	2 月	掲載データの最新化、大学生の奨学金制度など「教育費をサポートする制度」掲載
定年 G o !	2 月	民法(相続法)の改正

[小冊子の提供部数]

(単位：部)

小冊子名	提供部数	うち有償分
平成 28 年度	285,566	227,507
平成 29 年度	228,316	204,526
平成 30 年度	204,116	175,482
ねんきんガイド	46,326	42,329
知っておきたい生命保険と税金の知識	36,965	30,489
医療保障ガイド	28,430	21,953
ほけんのキホン	24,949	24,768
介護保障ガイド	23,035	19,201
ライフプラン情報ブック	21,246	17,436
定年 G o !	14,573	10,823
遺族保障ガイド	8,592	8,483

(3) 相談対応活動

- 相談対応は、消費者からの生命保険に関する相談に対し、公正・中立な立場から情報提供と助言を行うことを目的としている。また、相談内容の集計・分析により消費者相談の傾向を把握し、当センターの情報提供活動に活用するとともに、生命保険業界内外に公表している。相談内容を集計、分析した結果は「生命保険相談レポート」として上期版と年度版の2回発行している。
- 平成30年度の相談受付件数は1,059件で、平成29年度(1,282件)に比べて223件減少した。

[相談受付件数の推移]

	年間累計	前年度比
平成28年度	1,259件	88%
平成29年度	1,282件	102%
平成30年度	1,059件	83%
うち来所	63件	129%

- 当センターでは相談内容を「一般相談」と「生命保険会社の経営に関する相談」に区分している。「一般相談」は1,042件で、平成29年度(1,261件)に比べて219件減少した。「生命保険会社の経営に関する相談」は17件で平成29年度(21件)に比べて4件減少した。
- 「一般相談」の内訳を見ると、「生命保険の仕組み・税金・保全に関する相談」の占率が52.8%と最も多く、次いで「生命保険の加入検討の相談」(10.4%)、「既契約の診断・内容確認に関する相談」(8.4%)の順となった。

[一般相談内容の内訳(件数、占率)]

年度	1. 相談 税金・保険 の仕組み・ 保全に関する	2. 生命 保険の 加入 検討	3. 既 契約 の 診断 ・ 内容 確認 に関する 相談	4. 既 契約 の 見直 しに 関する 相談	5. 契 約 条 件 に 関 する 相 談	6. 社 会 保 障 制 度 に 関 する 相 談	7. そ の 他	合 計
平成28年度	680件 54.9%	159件 12.8%	62件 5.0%	77件 6.2%	67件 5.4%	53件 4.3%	140件 11.3%	1,238件 100%
平成29年度	668件 53.0%	119件 9.4%	78件 6.2%	76件 6.0%	77件 6.1%	50件 4.0%	193件 15.3%	1,261件 100%
平成30年度	550件 52.8%	108件 10.4%	88件 8.4%	63件 6.0%	52件 5.0%	25件 2.4%	156件 15.0%	1,042件 100%

* 相談内容別件数(一般相談)は、後掲資料編46ページ参照。

(4) 広報活動

① プレスリリース

- 当センターの活動がマスコミに取り上げられることにより、当センターの活動を知っていただき、消費者の生命保険に関する関心の向上につながることを目的としている。
- 小冊子改訂、中学生作文コンクール等に関する計9回のプレスリリース発行を通じて、情報提供を行った。新聞記事の掲載数は延べ210件（平成29年度延べ210件）となった。
- 今年度は三重テレビで中学生作文コンクールの募集（6月19日・20日、7月20日）・入賞者決定（11月29日）について、取り上げられた。

[プレスリリース発行回数・内訳（全国紙・地方紙）]

	内 訳			合計
	小冊子改訂	中学生作文 コンクール	その他	
平成28年度	8回	2回	2回	12回
平成29年度	6回	2回	1回	9回
平成30年度	6回	2回	1回	9回

[プレスリリース記事掲載状況（全国紙・地方紙）]

		内 訳			合計
		小冊子改訂	中学生作文 コンクール	その他	
平成28年度	全国紙	8	5	1	14
	地方紙	132	77	23	232
	合 計	140	82	24	246
平成29年度	全国紙	6	2	1	9
	地方紙	109	86	6	201
	合 計	115	88	7	210
平成30年度	全国紙	5	4	1	10
	地方紙	105	88	7	200
	合 計	110	92	8	210

② プレスリリース以外の記事掲載について

- プレスリリース以外の当センターの活動が新聞や雑誌に取り上げられ、当センターの活動の周知や、生命保険に関する消費者への情報提供につながった。
- プレスリリース以外の当センターの活動の記事の掲載数は、延べ165件となった。掲載内容の内訳は、「調査」が117件、「講師派遣・小冊子・中学生作文コンクール」が19件、「その他」が29件だった。

③ その他マスコミへの取材対応

- 当センターの活動内容の周知や消費者への情報提供を目的に、新聞・雑誌・テレビ等の取材に対応している。
- 新聞・雑誌・テレビ等からの取材対応は62回(平成29年度47回)。
- 「講師派遣」では5回(生命保険学習会2回、中学生向け生命保険実学講座2回、大学生向け生命保険実学講座1回)の取材を受けた。また、「生命保険学習会」のうち1回がケーブルテレビの取材を受け、放映につながった。

[取材内容・件数]

取 材 内 容	新聞	雑誌	テレビ	計
生命保険の仕組み及び利用の仕方	2件	1件	0件	3件
全国実態調査などのデータの活用	18件	3件	3件	24件
その他	34件	0件	1件	35件
計	54件	4件	4件	62件

* 取材協力内容は、後掲資料編47～48ページ参照。

(5) 「各社個人保険商品一覧」の作成 [共益事業]

- 「各社個人保険商品一覧」は、相談受付時の参考資料として活用することを目的に、各社の個人保険商品の主契約(保険種類別)、特約(各社別)の特徴や仕組み等をまとめ、毎年作成している。
- 毎年4月時点で生命保険会社が販売している個人向け商品を収録し(平成30年度は生保40社の商品を掲載)、8月に生命保険会社、生命保険協会、生命保険協会地方事務室等に無償提供した。また、生命保険会社各社からの追加の申込みに対して、有償にて676部を提供した。

Ⅱ 学術振興事業

〔公益目的事業2、一部共益事業〕

1. 保険研究の活性化に向けた取組み

(1) 研究会の運営

① 保険事例研究会<東京、大阪>

- 学者、弁護士、業界専門家をメンバーとして、生命保険を中心とした保険全般に関する最新の判例研究を行った。

[研究会メンバー構成]

	座 長	学 者	弁 護 士	業 界 専 門 家	合 計
東京	山下 友信教授 (同志社大学)	35 名	30 名	50 名	115 名
大阪	竹瀨 修教授 (立命館大学)	23 名	39 名	8 名	70 名

* 研究会の登録メンバー数は、平成 31 年 3 月末時点の登録数。以下同じ。

* 東京、大阪ともに、必要に応じて医学的アドバイザー1名が参加。

* 他に傍聴希望者 (東京 26 名、大阪 104 名) が参加。

- 東京、大阪ともに 9 回開催した。
- 研究成果は研究会開催の都度、「保険事例研究会レポート」にとりまとめ、関係各方面に配布した。
 - * 研究会の開催状況は、後掲資料編 49 ページ参照。

② 生保・金融法制研究会<大阪>

- 関西の保険法関係の学者と業界専門家をメンバーとして、生命保険に関する金融法制全般に関する研究を行った。

[研究会メンバー構成]

座 長	学 者	業 界 専 門 家	合 計
洲崎 博史教授 (京都大学)	9 名	20 名	29 名

- 研究会は 5 回開催した。
 - * 研究会の開催状況は、後掲資料編 50 ページ参照。

③ 生命保険会計研究会<東京> 〔共益事業〕

- 会計研究者、アナリスト等の有識者と業界専門家をメンバーとして、国際会計基準審議会 (IASB) における審議等を踏まえつつ、生命保険会計や会計全般に関する研究を行った。

[研究会メンバー構成]

座 長	学 者	有 識 者	業 界 専 門 家	合 計
弥永 真生教授 (筑波大学)	7 名	3 名	8 名	18 名

- 研究会は 5 回開催した。
 - * 研究会の開催状況は、後掲資料編 50 ページ参照。

④ 生保関係法制研究会<東京>

- 関東を中心とした保険法関係の学者と業界専門家をメンバーとして、生命保険を中心とした金融関連法に関する研究を行った。

[研究会メンバー構成]

共同座長	学者	業界専門家	合計
甘利 公人教授 (上智大学) 野村 修也教授 (中央大学)	20名	10名	30名

- 研究会は6回開催した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編 50 ページ参照。

⑤ 生命保険基本判例研究会<東京> 【共益事業】

- 保険法学者、弁護士を指導者とし、生保各社の支払査定部門・契約審査部門・法務部門・商品開発部門等を担う中堅職員をメンバーとして、基本的な保険判例の理解力と生命保険約款解釈の基礎的能力の向上を図り、次代を担う中堅職員の育成を目指して基本的な判例の研究を行った。
- 運営にあたっては、質問担当会社を設定するなどの工夫を行い、討議の活性化に注力している。

[研究会メンバー構成]

指導者	学者	弁護士	業界担当者	合計
出口 正義教授 (専修大学) 山野 嘉朗教授 (愛知学院大学) 潘 阿憲教授 (法政大学) 岡野谷 知広弁護士 (慶應義塾大学教授)	3名	1名	48名	52名

- 研究会は8回開催した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編 51 ページ参照。

⑥ 情報環境の進展と生命保険事業の将来像研究会<東京> 【共益事業】

- 保険学等の学識者と業界専門家をメンバーとして、ビッグデータの利活用やフィンテックの進展などにより、生命保険をめぐる情報環境が近年急速に進展している現状を確認し、「情報」を切り口に、生命保険企業が今後どのようにビジネスモデルを構築し、生命保険産業、さらには生命保険事業そのものがどのように変化していくべきかについて研究を行った。

[研究会メンバー構成]

座長	学者	業界専門家	合計
中林 真理子教授 (明治大学)	7名	8名	15名

- 研究会設置期間：平成 29 年 4 月～平成 31 年 3 月
- 研究会は5回開催した。
* 研究会の開催状況は、後掲資料編 51 ページ参照。

⑦新研究会の発足準備【新規】 【共益事業】

- 生命保険に関する今日的な課題を研究テーマとする研究会を平成31年4月より開催するための準備を行い、以下の内容で実施することを決定した。
 - ・研究会名称 「人生 100 年時代におけるライフマネジメント」研究会
 - ・座長 医療経済研究機構 所長 西村 周三氏
 - ・研究会設置期間 平成 31 年 4 月～令和 3 年 3 月

(2) 研究者への支援

① 研究助成

- 生命保険及びこれに関連する分野の若手研究者の研究支援を目的に募集を行い、学術振興委員会にて審議のうえ、応募件数15件のうち9件に対して助成金を支給した。
* 研究助成者・研究テーマの一覧は、後掲資料編53ページ参照。
- 平成28年度研究助成者の成果論文について学術振興委員会にて審議のうえ、研究奨励賞2編を選定した。また、以下のとおり、受賞者による研究報告会を実施するとともに、表彰式を開催し、顕彰した。
 - ・開催日 平成30年9月3日
 - ・参加者数 59名（うち学者20名、業界39名）
 - ・会場 経団連会館* 優秀論文受賞者・受賞論文は、後掲資料編53ページ参照。

② 大学ゼミナール活動への支援

- 東京学生保険ゼミナール（東京地区7大学の保険学ゼミナールの連合体）に対し、活動経費等の支援を行った。
* 加盟校：慶應義塾大学、上智大学、東京理科大学、獨協大学、日本大学、明治大学、早稲田大学。
- 全国学生保険学ゼミナール[Risk and Insurance Seminar ; RIS]（全国の14大学における保険学関係のゼミナールの連合体）に対し、活動経費の支援を行った。
* 加盟校：香川大学、関西大学、九州産業大学、京都産業大学、上智大学、拓殖大学、東京理科大学、同志社女子大学、長崎県立大学、日本大学、福岡大学、武蔵大学、明治大学、早稲田大学。
- 独自に報告会を開催した大学ゼミナールに対し、活動経費の支援を行った。

③ 若手研究者の発掘・育成（支援）

- 生活経済学会や日本年金学会、日本保険・年金リスク学会等、保険関連分野学会への参加を通じ、研究助成への応募案内や実学講座の紹介、保険学セミナーへの参加案内を行い、若手研究者との関係構築・強化への取組みを行った。
- 研究助成の優秀論文表彰式を実施するにあたり、有望な若手研究者と他の研究者・業界関係者との交流の場を提供するため、過去に研究助成を受けた若手研究者や、日本保険学会その他保険関連分野の学会関係者にも幅広く参加を働きかけた。

2. 学術交流の促進に向けた取組み

(1) 保険学セミナー・保険学セミナー懇談会〈東京、大阪〉

- 大学研究者及び業界関係者をメンバーとして、保険学セミナー及び保険学セミナー懇談会を東京及び大阪で年間6回開催した。
- 保険学セミナーは大学研究者の研究発表・討議の場、保険学セミナー懇談会は大学研究者に対する業界情報の提供の場として運営した。
- 運営にあたっては、指定討論者を設定するなどの工夫を行い、討議の活性化に注力した。
- 若手研究者の育成（支援）の一環として、研究助成者に報告の機会を提供した。

[セミナー会員構成]

	幹 事	学 者	業界関係者	合 計
東京	金岡 京子教授 (東京海洋大学) 柳瀬 典由教授 (東京理科大学)	116 名	52 名	168 名
大阪	岡田 豊基教授 (神戸学院大学) 石田 成則教授 (関西大学)	83 名	18 名	101 名

* セミナー会員数は平成 31 年 3 月末時点の会員数。

* 他に聴講希望者が参加。

* 保険学セミナー・同懇談会の開催状況は、後掲資料編 52 ページ参照。

(2) 学術振興委員会

- 5 月には、平成 30 年度研究助成者の審議及び平成 28 年度研究助成者の成果論文に対する評価を行った。
- 11 月には、次年度研究助成の募集要項の内容に関する検討を行った。

(3) 講演会

① 公開講演会 [共益事業]

- 生命保険業界関係者及びその他一般消費者を対象に、生命保険及び関連分野に関する動向などの情報提供を目的に以下のとおり公開講演会を開催した。
 - ・開 催 日 平成 31 年 2 月 22 日
 - ・テ ー マ 長寿とファイナンシャル・ジェロントロジー
ー Cognitive Aging の時代と金融ジェロントロジーの可能性ー
 - ・講 師 駒村 康平氏 (慶應義塾大学経済学部教授、慶應義塾大学ファイナンシャル・ジェロントロジー研究センター長)
 - ・参加者数 224 名 (うち、生命保険業界 105 名、一般 119 名)
 - ・会 場 日本交通協会大会議室

② 海外の有識者による講演会等

- 今年度は開催しなかった。

3. 情報提供活動

(1) 生命保険論集

- 保険学の発展に資することを目的に、生命保険を中心とした保険全般に関する研究論文集を発行している。平成 30 年度は、6 月、9 月、12 月、3 月の年 4 回発行した。
- 学者、業界関係者、関係諸機関を対象に、383 部を毎号無償で配布したほか、有料の購読会員を募集した結果、521 名の申込み (前年度比 30 名減) があった。
- 当センター主催の研究会等での報告から、次の 5 編を「生命保険論集」に掲載した。
 - ・6 月号 柳川 範之氏「技術革新が金融・産業構造に与える影響」(平成 30 年 1 月 30 日公開講演会)
 - ・9 月号 清水 耕一氏「ドイツ法における生命保険契約の「適切な剰余金配当」とはいかなるものであるのか」(平成 29 年度生保関係法制研究会報告)
 - ・9 月号 梅村 悠氏「ユニバーサル・オーナーとしての生命保険会社とスチュワードシップ責任一気候変動リスクへの対応を中心として一」(平成 29 年度生保関係法制研究会報告)
 - ・9 月号 北澤 哲郎氏「民法(債権関係)改正と無催告失効約款」(平成 30 年度保険学セミナー懇談会報告)
 - ・12 月号 弥永 真生氏「会社法(商法)と負債」(平成 30 年度生命保険会計研究会報告)
- * 掲載状況は、後掲資料編 54~55 ページ参照。

- 6月号及び12月号において、全国学生保険学ゼミナールから推薦を受けた、以下の平成29年度の優秀論文2編を「研究ノート」として掲載した。
 - 6月号：上智大学 石井 昌宏ゼミナール
「生命保険需要へ影響する諸要因」
 - 12月号：東京経済大学 柳瀬 典由ゼミナール
「イノベーションを促進する企業の健康経営～従業員の健康に配慮した職場づくりの必要性～」
- 平成30年10月、当センターホームページの「学術出版物検索・閲覧」に、平成29年度発行分を追加掲載し閲覧できるようにした（毎年10月、前年度発行分を追加掲載）。

（2）生命保険判例集

- 生命保険判例の提供を通じ、保険法の研究、保険会社の実務やコンプライアンス推進に資することを目的に、平成22年の判例81件を収録した「生命保険判例集第22巻」を、平成30年11月に発行した。また今年度より利便性の向上にも資するべくCD-ROMとして発行することとした。
- 「生命保険判例集第23巻」以降の発行準備作業を進めた。（第23巻は平成23年の判例を収録、令和元年10月発行予定。）

（3）保険事例研究会レポート

- 学界、法曹界、生命保険業界等で実務・理論両面に資することを目的とした保険事例研究会（14ページ）の成果をレポート形式にまとめ、保険事例研究会実施後発行している（年9回）。
- 保険事例研究会参加の学者、弁護士、生命保険会社各社、及び最高裁判所等の関係諸機関を対象に308部を毎号無償で配布したほか、有料の購読会員を募集した結果、506名の申込み（前年度比4名増）があった。
- 平成30年10月、当センターホームページの「学術出版物検索・閲覧」に、平成29年度発行分を追加掲載し閲覧できるようにした（毎年10月、前年度発行分を追加掲載）。

（4）WEB版「生命保険用語英和・和英辞典」のメンテナンス

- WEB版「生命保険用語英和・和英辞典」では、新規語・修正語につき随時内容を検討し、40項目を掲載（修正・追加含む）した。

4. 関連諸学会との連携

(1) 生命保険経営学会との連携

- 生命保険業界関係者を中心とする生命保険経営学会との連携を通じ、生命保険経営の理論・研究への支援を行った。

(2) 日本保険学会との連携

- 平成 29 年度から 7 年間に渡り、事務局業務を受託している。
- 保険学・保険法の研究者や実務家を中心とする日本保険学会との連携を通じ、保険理論・研究の発展に対する支援を行った。

1. 時系列調査

(1) 「生命保険に関する全国実態調査」(第19回)の実施

- 本調査は、一般家庭における生命保険の加入実態を中心に、生命保険・生活保障に対する考え方等を時系列に把握することを目的に、昭和40年より3年ごとに実施している。
- 平成30年4～6月に調査を実施し、9月に調査結果の速報版をプレスリリースし、12月に報告書を発行した。また、調査結果の概要、集計表、報告書については、ホームページに掲載した。

[調査設計の概要]

(1) 調査地域	全国(400地点)
(2) 調査対象	世帯員2人以上の一般世帯
(3) 回収数	3,983
(4) 調査時期	平成30年4月5日～6月3日

[主な調査内容]

第Ⅰ部 生命保険の加入実態

1. 生命保険(個人年金保険を含む)の加入状況
加入率、加入件数、加入金額、生命保険の世帯年間払込保険料
2. 個人年金保険の加入状況
個人年金保険の世帯加入率、加入者
3. 民間生命保険の特定の保障機能を持つ生命保険や特約の加入状況
医療保険・医療特約、ガン保険・ガン特約の加入率、入院給付金日額
4. 直近加入の生命保険(個人年金保険を含む)
直近加入の民間生命保険
5. 民間生命保険の解約・失効の状況
解約・失効の経験、解約・失効の理由

第Ⅱ部 生活保障に対する意識

1. 加入保障内容の充足感
加入保障内容の充足感、支出可能保険料
2. 生活保障に対する考え方
生活保障の準備状況、準備意向
3. 生命保険(個人年金保険を含む)の今後の加入に対する意向
加入・追加加入意向の有無

第Ⅲ部 世帯属性からみた加入実態と生活保障意識

1. ライフステージ別にみた生命保険の加入実態、生活保障意識
生命保険の加入実態、生活保障意識
2. 就労形態別にみた生命保険の加入実態、生活保障意識
生命保険の加入実態、生活保障意識

第Ⅳ部 付属統計表

[主な調査結果]

- **生命保険（個人年金保険を含む）の世帯加入率は 88.7%と前回調査とほぼ同水準**

生命保険（個人年金保険を含む）の世帯加入率は全生保でみると 88.7%（前回調査 89.2%）、民保ベースでは 79.1%（前回調査 78.6%）であった。
- **若年層（29 歳以下）の民保の世帯加入率は 72.2%と前回調査から 8.4 ポイント増加**

民保の世帯加入率について世帯主年齢別にみると、29 歳以下が 72.2%と、前回調査（63.8%）から 8.4 ポイント増加している。また、29 歳以下の加入率は、平成 21 年度を底として反転し、以後増加傾向にある。
- **医療保険の加入率は 88.5%、生活障害・就業不能保障保険（今回新たに調査を実施）の加入率は 12.0%**

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における特定の保障機能を持つ生命保険や特約の加入率をみると、医療保険・医療特約の加入率は、世帯全体で 88.5%であり、前回調査よりも 3.2 ポイント減少している。他方、ガン保険・ガン特約については 62.8%と、前回調査よりも 2.1 ポイント増加している。
今回調査より追加した「生活障害・就業不能保障保険、生活障害・就業不能保障特約」は 12.0%であった。
- **世帯の普通死亡保険金額は平均 2,255 万円であり、引き続き低下傾向**

世帯単位でみた普通死亡保険金額の平均値は全生保で 2,255 万円となり、前回調査を 168 万円下回っており、引き続き低下傾向にある。
- **世帯年間払込保険料は平均 38.2 万円と前回調査とほぼ同水準**

世帯の年間払込保険料（全生保）は、平均で 38.2 万円となり、前回調査（38.5 万円）とほぼ同水準となっている。
- **保険加入時の情報入手経路は生命保険会社の営業職員が最も多く 46.5%、保険代理店やファイナンシャル・プランナーなどは増加傾向**

直近加入契約（民保）の加入時の情報入手経路については、生命保険会社の営業職員が最も多く 46.5%である。「保険代理店」は 15.8%であり、前回調査（12.9%）よりも 2.9 ポイント増加、「ファイナンシャル・プランナーや税理士・公認会計士」は 6.4%であり、前回調査（3.9%）よりも 2.5 ポイント増加している。
- **直近加入契約（民保）の加入目的は「老後の生活資金のため」が 10.8%と前回調査から 3.1 ポイント増加**

直近に加入した民保（かんぽ生命を除く）の加入目的については、「医療費や入院費のため」が 57.1%と最も多く、次いで「万一のときの家族の生活保障のため」が 49.5%であり、他の目的を大きく上回っている。上位 2 項目は前回調査と比較すると大きな変動はないが、「老後の生活資金のため」が 10.8%と、前回調査（7.7%）よりも 3.1 ポイント増加している。
- **今後増やしたい生活保障準備項目は、「世帯主の老後の生活資金の準備」が 27.1%、「配偶者の老後の生活資金の準備」が 25.1%と上位を占める**

世帯における生活保障の準備項目の中で、今後数年間のうちに増やしたいものを尋ねたところ、「世帯主の老後の生活資金の準備」が 27.1%、「配偶者の老後の生活資金の準備」が 25.1%と、老後の生活資金準備が上位を占める。

●個人年金保険の給付開始年齢は後ろ倒し

世帯主の個人年金保険の給付開始年齢は、60歳が28.7%（前回調査29.0%）、70歳以上は10.7%（前回調査8.0%）となっている。時系列で見ると、「60歳」「61～64歳」を選択する割合が減少し、「70歳以上」が増加しており、給付開始年齢は高年齢が選択される傾向にある。

（２）「生活保障に関する調査」（第15回）の企画・立案

- 本調査は、社会環境変化に伴う生活保障意識や保障準備の実態を時系列に把握することを目的に、昭和62年より実施している。
- 平成30年度は、平成31年4～5月の本調査の実施に向け、調査内容の検討及び調査質問票の策定を行った。令和元年度調査の調査設計及び調査内容は以下のとおりである。

[令和元年度調査の調査設計]

- | | |
|----------|----------------|
| (1) 調査地域 | 全国(400地点) |
| (2) 調査対象 | 18～69歳の男女個人 |
| (3) 回収目標 | 4,000 |
| (4) 抽出方法 | 層化二段無作為抽出法 |
| (5) 調査方法 | 面接調査（一部留置） |
| (6) 調査時期 | 平成31年4月～令和元年5月 |

[主な調査内容]

1. 生活設計と生活保障意識
生活設計の有無、将来考えられる経済的リスク
2. 医療保障
公的医療保険に対する意識、医療保障としての生命保険、医療保障に対する私的準備状況・充足感・今後の準備意向、過去5年間の入院経験
3. 老後保障
公的年金に対する意識、老後保障としての生命保険、老後保障に対する私的準備状況・充足感・今後の準備意向、老後生活に対する意識
4. 死亡保障
公的死亡保障に対する意識、死亡保障としての生命保険、死亡保障に対する私的準備状況・充足感・今後の準備意向
5. 介護保障
公的介護保険に対する意識、介護保障としての生命保険、介護保障に対する私的準備状況・充足感・今後の準備意向、自分の介護に対する意識
6. その他
直近加入契約の状況、今後の加入意向、生命保険の加入状況、金融・保険に関する知識量

2. 研究機能の強化

（１）研究活動

- 当センター内の研究体制の基礎固めに注力し、平成31年4月に開催予定の保険学セミナー懇談会において、「生命保険に関する全国実態調査」のデータを用いた研究報告を行うための準備を行った。

IV 諸会議開催状況

1. 評議員会

(1) 平成30年6月29日開催 定時評議員会

【承認事項】

平成29年度第7期決算報告書（案）
について、原案どおり承認された。

【報告事項】

平成29年度第7期事業報告書

【平成30年度定時評議員会の議事録署名人選出】

(2) 平成31年3月25日（決議の省略）

・理事2名の補欠選任（案）

評議員会の目的である議案について、平成31年3月25日までに評議員の全員から書面により同意の意思表示を得たため、当該議案を承認可決する旨の評議員会の決議があったものとみなされた。

2. 理事会

(1) 平成30年6月7日開催 第1回通常理事会

【決議事項】

第1号議案 平成29年度第7期事業報告書（案）
第2号議案 平成29年度第7期決算報告書（案）
第3号議案 内閣府への事業報告等に係る提出書（案）
第4号議案 平成30年度定時評議員会の日時及び場所並びに議事に付すべき事項（案）
について、いずれも原案どおり議決された。

【報告事項】

代表理事の職務執行状況報告

(2) 平成31年2月1日開催 第2回通常理事会

【決議事項】

第1号議案 平成30年度補正予算（案）
第2号議案 第9期[2019(平成31)年度]事業計画書（案）
第3号議案 令和元年度予算（案）
について、いずれも原案どおり議決された。

【報告事項】

1. 平成30年度上期監査結果報告
2. 代表理事の職務執行状況報告

(3) 平成 31 年 3 月 18 日（決議の省略）

- ・評議員会（決議の省略）について

理事会の目的である議案について、平成 31 年 3 月 18 日までに理事の全員から書面により同意の意思表示を、また監事の全員から書面により異議がない旨の意思表示を得たため、当該議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。

□ □ □ □ □ □

資料編

□ □ □ □ □ □

1. 第56回中学生作文コンクール都道府県別応募状況・入賞者数一覧

都道府県	応募状況		
	応募校数	応募数	
		学校応募	個人応募
北海道	36	901	2
青森県	22	228	1
岩手県	8	17	
宮城県	25	229	1
秋田県	7	13	
山形県	6	17	
福島県	44	548	
茨城県	22	824	
栃木県	8	336	
群馬県	31	884	
埼玉県	60	2,506	1
千葉県	55	1,383	2
東京都	80	3,282	2
神奈川県	47	851	4
新潟県	10	87	2
富山県	22	403	1
石川県	3	3	
福井県	11	528	
山梨県	4	29	
長野県	28	970	1
岐阜県	21	562	1
静岡県	49	1,955	1
愛知県	41	2,744	1
三重県	7	471	
滋賀県	35	658	
京都府	33	823	1
大阪府	31	2,917	2
兵庫県	33	1,256	
奈良県	14	368	
和歌山県	10	644	
鳥取県	11	255	
島根県	5	133	
岡山県	19	311	
広島県	38	1,454	
山口県	22	376	
徳島県	20	564	
香川県	10	68	
愛媛県	19	373	1
高知県	6	73	
福岡県	47	1,564	
佐賀県	20	210	
長崎県	16	308	1
熊本県	37	1,500	
大分県	8	270	
宮崎県	11	177	
鹿児島県	31	577	1
沖縄県	6	194	
合計	1,129	34,870	

文部科学大臣賞	全日本中学校長会賞	生命保険文化センター賞	優秀賞	入賞者数				入賞者数合計
				都道府県別生命保険文化センター賞				
				1等	2等	3等	佳作	
				1	5	2	13	21
1				1	3	2	3	10
						1		1
				1	1	1	4	7
							1	1
							1	1
				1	3	3	11	18
				1	1	6	16	24
				1		1	7	9
				1	2	3	18	24
				1	13	16	47	77
				1	9	4	30	44
				1	9	19	70	99
				1	8	2	16	27
				1	2	1	2	6
	1		1	1	2	4	9	18
					1			1
				1	1	3	17	22
					1			1
				1	6	8	18	33
				1	2		17	20
1				1	9	9	37	57
			2	1	8	16	50	77
				1		2	9	12
				1	2	2	20	25
				1		4	17	22
				1	6	7	54	68
				1	3	7	29	40
				1	4	1	8	14
				1	4	4	11	20
				1			5	6
				1			3	4
		1		1	2	3	3	10
				1	3	8	26	38
				1	4	1	8	14
				1	2		13	16
						1	4	5
				1	2	2	14	19
			1				1	2
				1	8	6	40	55
				1			5	6
				1		2	10	13
				1	1	10	17	29
				1			5	6
				1			4	5
				1	2	4	8	15
				1		2	2	5
1	1	1	5	40	129	167	703	1,047

2. 生命保険実学講座開催状況一覧

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
1	4月6日	岡山県	岡山大学	生活設計とリスク管理	271
2	4月12日	熊本県	熊本学園大学	生活設計とリスク管理	14
3	4月13日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	36
4	4月13日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	36
5	4月13日	沖縄県	琉球大学	生活設計とリスク管理	58
6	4月16日	愛知県	日本福祉大学	生活設計とリスク管理	28
7	4月18日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	38
8	4月18日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	38
9	4月18日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	38
10	4月18日	東京都	東京大学教育学部附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	38
11	4月19日	東京都	武蔵大学	生活設計とリスク管理	122
12	4月20日	岡山県	岡山大学	生活設計とリスク管理	90
13	4月23日	東京都	上智大学	これからの生命保険と人生設計	34
14	4月23日	神奈川県	森村学園中高等部	生活設計とリスクへの備え	38
15	4月23日	神奈川県	森村学園中高等部	生活設計とリスクへの備え	38
16	4月23日	愛知県	日本福祉大学	公的年金と個人年金	39
17	4月25日	愛知県	中京大学	生活設計とリスク管理	24
18	4月25日	山形県	山形県立東桜学館高等学校	生活設計とリスクへの備え	60
19	4月26日	山形県	山形県立東桜学館高等学校	生活設計とリスクへの備え	61
20	4月26日	山形県	山形県立東桜学館高等学校	生活設計とリスクへの備え	62
21	4月26日	東京都	武蔵大学	生命保険の基礎知識	122
22	5月1日	京都府	京都産業大学	生活設計とリスク管理	34
23	5月2日	兵庫県	甲南高等学校	生活設計とリスクへの備え	85
24	5月8日	兵庫県	関西学院大学	生活設計とリスク管理	64
25	5月8日	大阪府	大阪樟蔭女子大学	生活設計とリスク管理	88
26	5月8日	岡山県	岡山商科大学	リスクに備える	84
27	5月10日	東京都	明星大学	リスクに備える	35
28	5月14日	兵庫県	流通科学大学	生活設計とリスク管理	87
29	5月14日	兵庫県	流通科学大学	生活設計とリスク管理	149
30	5月15日	愛知県	愛知大学	生活設計とリスク管理	12
31	5月23日	東京都	拓殖大学	生命保険の基礎知識	18
32	5月23日	京都府	同志社女子大学	公的年金と個人年金	46
33	5月25日	大阪府	大阪府立福井高等学校	生活設計とリスクへの備え	10
34	5月25日	大阪府	大阪府立福井高等学校	生活設計とリスクへの備え	10
35	5月25日	東京都	成城大学	生活設計とリスク管理	8
36	5月29日	大阪府	大阪樟蔭女子大学	生命保険の基礎知識	38
37	5月29日	山口県	下関市立大学	生命保険と税金	5
38	5月30日	埼玉県	十文字学園女子大学	生活設計とリスク管理	91
39	5月31日	広島県	広島市立広島中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	29
40	5月31日	広島県	広島市立広島中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	28
41	5月31日	東京都	東京YMCA医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	28
42	6月1日	広島県	広島市立広島中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	28
43	6月1日	広島県	広島市立広島中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	28
44	6月1日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	18
45	6月4日	大阪府	大阪府立福井高等学校	生活設計とリスクへの備え	12
46	6月4日	大阪府	大阪府立福井高等学校	生活設計とリスクへの備え	12
47	6月4日	広島県	広島大学	病気やケガのリスクと保険	142
48	6月5日	山口県	下関市立大学	生活設計と生命保険	6
49	6月5日	東京都	帝京大学	生活設計とリスク管理	100
50	6月6日	愛知県	愛知学院大学	生命保険商品	36
51	6月6日	埼玉県	十文字学園女子大学	生活設計と生命保険	104
52	6月6日	東京都	帝京大学	医療保障	25
53	6月7日	神奈川県	専修大学	生活設計とリスク管理	61
54	6月7日	北海道	北海道置戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	20
55	6月7日	北海道	北海道置戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	23

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
56	6月8日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	129
57	6月11日	大阪府	関西大学	生活設計とリスク管理	43
58	6月12日	大阪府	大阪市立大学	生活設計とリスク管理	176
59	6月12日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	11
60	6月13日	埼玉県	十文字学園女子大学	死亡保障と老後保障	100
61	6月13日	東京都	帝京大学	生活設計と生命保険	26
62	6月14日	山梨県	山梨大学	生活設計とリスク管理	59
63	6月14日	東京都	成城大学	生活設計とリスク管理	125
64	6月14日	東京都	帝京大学	生活設計とリスク管理	14
65	6月14日	長野県	長野大学	生活設計とリスク管理	85
66	6月15日	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	31
67	6月15日	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	33
68	6月15日	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	32
69	6月15日	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	31
70	6月15日	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	生活設計とリスクへの備え	32
71	6月15日	大阪府	大阪国際大学	生活設計とリスク管理	76
72	6月16日	京都府	R I S 関西	生活設計とリスク管理	55
73	6月18日	東京都	東京理科大学	リスクに備える	200
74	6月19日	東京都	早稲田大学	生命保険の基礎知識	15
75	6月19日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	44
76	6月19日	東京都	東京経済大学	生活設計とリスク管理	120
77	6月20日	埼玉県	十文字学園女子大学	医療保険と介護保険	105
78	6月20日	東京都	青山学院大学	リスクに備える	50
79	6月21日	滋賀県	立命館大学	公的年金と個人年金	80
80	6月21日	東京都	帝京大学	生活設計とリスク管理	54
81	6月22日	岡山県	岡山大学	生活設計とリスク管理	90
82	6月25日	香川県	香川大学	生活設計とリスク管理	72
83	6月25日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	14
84	6月25日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	14
85	6月25日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
86	6月25日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
87	6月25日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	15
88	6月25日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	15
89	6月26日	福島県	平田村立ひらた清風中学校	生活設計とリスクへの備え	49
90	6月26日	群馬県	玉村町立玉村中学校	生活設計とリスクへの備え	149
91	6月26日	神奈川県	松蔭大学	生活設計とリスク管理	12
92	6月26日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
93	6月26日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	21
94	6月26日	東京都	東京経済大学	生命保険商品	66
95	6月26日	東京都	東京経済大学	リスクに備える	90
96	6月27日	北海道	札幌市立白石中学校	生活設計とリスクへの備え	154
97	6月27日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	22
98	6月27日	兵庫県	神戸市立摩耶兵庫高等学校	生活設計とリスクへの備え	22
99	6月27日	福井県	仁愛女子短期大学	生活設計とリスク管理	38
100	6月27日	福井県	仁愛女子短期大学	生活設計とリスク管理	38
101	6月28日	長崎県	平戸市立平戸中学校	生活設計とリスクへの備え	234
102	6月28日	広島県	県立広島大学	リスクに備える	57
103	6月29日	青森県	南部町立杉沢中学校	生活設計とリスクへの備え	8
104	6月29日	神奈川県	聖ヨゼフ学園中学校	生活設計とリスクへの備え	20
105	6月29日	神奈川県	聖ヨゼフ学園中学校	生活設計とリスクへの備え	20
106	6月29日	大阪府	大阪国際大学	公的年金と個人年金	80
107	6月29日	神奈川県	慶應義塾大学	リスクに備える	432
108	7月2日	青森県	八戸学院大学	生活設計とリスク管理	48
109	7月2日	京都府	京都学園大学	生活設計とリスク管理	65
110	7月3日	愛知県	愛知学院大学	生活設計とリスク管理	71
111	7月3日	東京都	東京学芸大学	生活設計とリスク管理	17
112	7月4日	神奈川県	鎌倉市立大船中学校	生活設計とリスクへの備え	36

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
113	7月4日	神奈川県	鎌倉市立大船中学校	生活設計とリスクへの備え	36
114	7月4日	神奈川県	鎌倉市立大船中学校	生活設計とリスクへの備え	37
115	7月4日	神奈川県	鎌倉市立大船中学校	生活設計とリスクへの備え	36
116	7月4日	東京都	明治大学	生命保険の基礎知識	121
117	7月5日	岐阜県	各務原市立桜丘中学校	生活設計とリスクへの備え	35
118	7月5日	岐阜県	各務原市立桜丘中学校	生活設計とリスクへの備え	31
119	7月5日	愛知県	愛知県立安城高等学校	生活設計とリスクへの備え	78
120	7月5日	茨城県	聖徳大学附属取手聖徳女子中学校	生活設計とリスクへの備え	21
121	7月5日	大阪府	大阪市立大学	生活設計とリスク管理	96
122	7月5日	東京都	日本大学	生活設計とリスク管理	106
123	7月6日	岐阜県	各務原市立桜丘中学校	生活設計とリスクへの備え	31
124	7月6日	岐阜県	各務原市立桜丘中学校	生活設計とリスクへの備え	33
125	7月6日	長崎県	長崎県立大学	生活設計とリスク管理	21
126	7月6日	東京都	東京都立瑞穂農芸高等学校	ほけんのキホン for Beginners	52
127	7月9日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	30
128	7月9日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	25
129	7月9日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	29
130	7月9日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	30
131	7月9日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	31
132	7月9日	東京都	東京家政大学短期大学部	生活設計とリスク管理	10
133	7月9日	京都府	京都学園大学	生命保険の基礎知識	59
134	7月10日	鹿児島県	肝付町立波野中学校	生活設計とリスクへの備え	12
135	7月10日	鹿児島県	肝付町立波野中学校	生活設計とリスクへの備え	10
136	7月10日	鹿児島県	肝付町立波野中学校	生活設計とリスクへの備え	11
137	7月10日	神奈川県	神奈川大学	公的年金と個人年金	34
138	7月11日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	38
139	7月11日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	38
140	7月11日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	38
141	7月11日	東京都	稲城市立稲城第五中学校	生活設計とリスクへの備え	38
142	7月11日	福井県	小浜市立小浜第二中学校	生活設計とリスクへの備え	144
143	7月11日	福井県	小浜市立小浜第二中学校	生活設計とリスクへの備え	133
144	7月11日	福井県	小浜市立小浜第二中学校	生活設計とリスクへの備え	156
145	7月12日	熊本県	尚綱大学短期大学部	生活設計とリスク管理	55
146	7月12日	奈良県	帝塚山中学校	生活設計とリスクへの備え	134
147	7月12日	奈良県	帝塚山中学校	生活設計とリスクへの備え	70
148	7月12日	奈良県	奈良女子大学	生活設計とリスク管理	46
149	7月12日	愛知県	愛知県立安城高等学校	生活設計とリスクへの備え	81
150	7月12日	青森県	青森県立三本木農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
151	7月12日	青森県	青森県立三本木農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	27
152	7月12日	青森県	青森県立三本木農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
153	7月12日	青森県	青森県立三本木農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
154	7月13日	静岡県	静岡市立美和中学校	生活設計とリスクへの備え	26
155	7月13日	静岡県	静岡市立美和中学校	生活設計とリスクへの備え	25
156	7月13日	静岡県	静岡市立美和中学校	生活設計とリスクへの備え	24
157	7月13日	福岡県	福岡大学	生命保険商品	135
158	7月13日	熊本県	熊本大学	生活設計とリスク管理	9
159	7月13日	青森県	青森県立三本木農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
160	7月14日	鹿児島県	志布志市立有明中学校	生活設計とリスクへの備え	92
161	7月14日	鹿児島県	志布志市立有明中学校	生活設計とリスクへの備え	92
162	7月14日	福岡県	九州産業大学	公的年金と個人年金	68
163	7月17日	佐賀県	白石町立福富中学校	生活設計とリスクへの備え	37
164	7月17日	山口県	梅光学院大学	生活設計とリスク管理	273
165	7月17日	山口県	梅光学院大学	生活設計とリスク管理	104
166	7月17日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	22
167	7月17日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	22
168	7月17日	茨城県	那珂市立第三中学校	生活設計とリスクへの備え	68
169	7月17日	茨城県	那珂市立第三中学校	生活設計とリスクへの備え	54

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
170	7月17日	茨城県	那珂市立第三中学校	生活設計とリスクへの備え	60
171	7月18日	東京都	日本女子大学	生活設計とリスク管理	54
172	7月18日	群馬県	大泉保育福祉専門学校	生活設計とリスク管理	13
173	7月18日	大阪府	大阪市立住吉商業高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	34
174	7月20日	山口県	徳山大学	生活設計とリスク管理	9
175	7月20日	山口県	徳山大学	生活設計とリスク管理	21
176	7月25日	福岡県	久留米大学	生活設計とリスク管理	142
177	7月27日	兵庫県	滝川第二中学校	生活設計とリスクへの備え	37
178	7月27日	兵庫県	滝川第二中学校	生活設計とリスクへの備え	36
179	7月27日	兵庫県	滝川第二中学校	生活設計とリスクへの備え	36
180	8月12日	東京都	玉川大学	生活設計とリスク管理	19
181	9月10日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	38
182	9月10日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	38
183	9月10日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	35
184	9月10日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	33
185	9月10日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	41
186	9月11日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	23
187	9月11日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
188	9月11日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
189	9月11日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
190	9月12日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
191	9月12日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
192	9月12日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
193	9月13日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
194	9月13日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
195	9月13日	静岡県	藤枝明誠高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
196	9月18日	神奈川県	横浜市立戸塚高等学校	生活設計とリスクへの備え	11
197	9月18日	神奈川県	横浜市立戸塚高等学校	生活設計とリスクへの備え	11
198	9月18日	東京都	東京都立第三商業高等学校	保険のしくみや自助、共助、公助について	33
199	9月18日	東京都	東京都立第三商業高等学校	保険のしくみや自助、共助、公助について	33
200	9月18日	東京都	東京都立第三商業高等学校	保険のしくみや自助、共助、公助について	33
201	9月20日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	37
202	9月20日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	37
203	9月20日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	38
204	9月20日	京都府	京都府立洛北高等学校	リスクに対する公的保障と私的保障を考える	38
205	9月21日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
206	9月21日	東京都	東京都立国際高等学校	君とみらいとライフプラン	31
207	9月21日	東京都	東京都立国際高等学校	君とみらいとライフプラン	32
208	9月21日	東京都	東京都立第三商業高等学校	保険のしくみや自助、共助、公助について	33
209	9月21日	東京都	東京都立第三商業高等学校	保険のしくみや自助、共助、公助について	31
210	9月21日	東京都	東京都立第三商業高等学校	保険のしくみや自助、共助、公助について	28
211	9月24日	愛知県	日本福祉大学	公的年金と個人年金	24
212	9月25日	東京都	東京都立国際高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
213	9月25日	東京都	東京都立国際高等学校	君とみらいとライフプラン	32
214	9月25日	東京都	東京都立国際高等学校	君とみらいとライフプラン	33
215	9月25日	東京都	東京都立国際高等学校	君とみらいとライフプラン	33
216	9月25日	神奈川県	横浜市立戸塚高等学校	生活設計とリスクへの備え	11
217	9月25日	神奈川県	横浜市立戸塚高等学校	生活設計とリスクへの備え	11
218	9月26日	東京都	東京都立国際高等学校	君とみらいとライフプラン	27
219	10月1日	神奈川県	横浜市立戸塚高等学校	ほけんのキホン for Beginners	13
220	10月1日	神奈川県	横浜市立戸塚高等学校	ほけんのキホン for Beginners	13
221	10月2日	北海道	東海大学付属札幌高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	266
222	10月2日	神奈川県	横浜市立戸塚高等学校	ほけんのキホン for Beginners	12
223	10月2日	神奈川県	横浜市立戸塚高等学校	ほけんのキホン for Beginners	12
224	10月3日	京都府	京都府立西城陽高等学校	生活設計とリスク管理	38
225	10月4日	東京都	大成高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	35
226	10月4日	東京都	大成高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	35

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
227	10月4日	千葉県	千葉県立東総工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	146
228	10月4日	京都府	京都教育大学	生活設計とリスク管理	22
229	10月4日	愛知県	愛知学院大学	生命保険商品の種類と内容	51
230	10月5日	東京都	東京都立国際高等学校	生命保険の基礎知識	18
231	10月5日	東京都	東京都立国際高等学校	生命保険の基礎知識	19
232	10月5日	福井県	福井県立丹南高等学校	ほけんのキホン for Beginners	62
233	10月9日	岡山県	岡山県立勝山高等学校蒜山校地	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	19
234	10月9日	徳島県	徳島大学	生活設計とリスク管理	12
235	10月10日	山形県	羽陽学園短期大学	生活設計とリスク管理	21
236	10月10日	千葉県	千葉大学	生活設計とリスク管理	210
237	10月11日	大分県	東九州短期大学	生活設計とリスク管理	15
238	10月15日	静岡県	静岡県立浜松湖北高等学校	ほけんのキホン for Beginners	38
239	10月15日	静岡県	静岡県立浜松湖北高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
240	10月15日	鹿児島県	鹿児島国際大学	生活設計とリスク管理	71
241	10月15日	徳島県	徳島大学	生命保険総論	13
242	10月16日	岡山県	就実短期大学	公的年金と個人年金	17
243	10月18日	熊本県	熊本大学	生活設計とリスク管理	79
244	10月18日	大阪府	大阪教育大学	生活設計とリスク管理	26
245	10月19日	東京都	東京経済大学	生活設計とリスク管理	106
246	10月22日	徳島県	徳島大学	死亡保障・医療保障	10
247	10月23日	東京都	東京都立杉並総合高等学校	生活設計とリスクへの備え	106
248	10月23日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	41
249	10月23日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	41
250	10月23日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
251	10月23日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
252	10月23日	大阪府	大阪府立茨木西高等学校	生活設計とリスクへの備え	18
253	10月24日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
254	10月24日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	45
255	10月24日	三重県	三重県立飯野高等学校	ほけんのキホン for Beginners	129
256	10月24日	千葉県	植草学園短期大学	生活設計とリスク管理	25
257	10月25日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
258	10月25日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
259	10月25日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
260	10月25日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	43
261	10月25日	大阪府	大阪府立能勢高等学校	ほけんのキホン for Beginners	50
262	10月25日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
263	10月25日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
264	10月25日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
265	10月25日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
266	10月26日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	23
267	10月26日	大阪府	大阪府立芦間高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	9
268	10月26日	東京都	明星学園高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
269	10月26日	東京都	明星学園高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
270	10月29日	茨城県	茨城県立日立工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	178
271	10月29日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
272	10月29日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
273	10月29日	徳島県	徳島大学	老後保障・介護保障	12
274	10月30日	大阪府	近畿大学	生活設計とリスク管理	23
275	10月30日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	28
276	10月30日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	28
277	10月30日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
278	10月30日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
279	10月30日	沖縄県	沖縄県立名護商工高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	31
280	10月30日	沖縄県	沖縄県立名護商工高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	28
281	10月30日	沖縄県	沖縄県立名護商工高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	27
282	10月30日	沖縄県	沖縄県立名護商工高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	32
283	10月30日	沖縄県	沖縄県立名護商工高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	31

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
284	10月31日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
285	10月31日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
286	10月31日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
287	10月31日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
288	11月1日	愛知県	愛知県立一色高等学校	ほけんのキホン for Beginners	35
289	11月1日	愛知県	愛知県立一色高等学校	ほけんのキホン for Beginners	36
290	11月1日	愛知県	愛知県立一色高等学校	ほけんのキホン for Beginners	36
291	11月1日	愛知県	愛知県立一色高等学校	ほけんのキホン for Beginners	37
292	11月1日	兵庫県	流通科学大学	公的年金と個人年金	76
293	11月1日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
294	11月1日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
295	11月1日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
296	11月1日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
297	11月2日	兵庫県	流通科学大学	公的年金と個人年金	89
298	11月2日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
299	11月2日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
300	11月2日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
301	11月2日	愛知県	同朋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
302	11月5日	千葉県	専門学校新国際福祉カレッジ	生活設計とリスク管理	17
303	11月5日	熊本県	中九州短期大学	生活設計とリスク管理	60
304	11月6日	山口県	宇部フロンティア大学短期大学部	生活設計とリスク管理	72
305	11月6日	東京都	帝京大学	生活設計とリスク管理	23
306	11月6日	東京都	帝京大学	生活設計とリスク管理	150
307	11月7日	大阪府	大阪樟蔭女子大学	生活設計とリスク管理	67
308	11月7日	東京都	帝京大学	生活設計とリスク管理	23
309	11月8日	兵庫県	神戸市立有野北中学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	37
310	11月8日	兵庫県	神戸市立有野北中学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	37
311	11月8日	兵庫県	神戸市立有野北中学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	37
312	11月8日	兵庫県	神戸市立有野北中学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	38
313	11月8日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
314	11月8日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
315	11月8日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
316	11月8日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
317	11月8日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
318	11月8日	千葉県	千葉県立沼南高柳高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
319	11月9日	愛知県	中京大学	生命保険の基礎知識	130
320	11月9日	兵庫県	神戸国際大学	リスクに備える	41
321	11月13日	北海道	北海道帯広工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
322	11月13日	北海道	北海道帯広工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
323	11月13日	北海道	北海道帯広工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
324	11月13日	北海道	北海道帯広工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
325	11月14日	東京都	帝京大学	公的年金と個人年金	7
326	11月15日	東京都	明治大学	生命保険の基礎知識	23
327	11月15日	東京都	帝京大学	生活設計とリスク管理	20
328	11月15日	北海道	北海道釧路工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	210
329	11月15日	大阪府	大阪市立大学	生活設計とリスク管理	95
330	11月16日	東京都	明治学院大学	生活設計とリスク管理	159
331	11月19日	山形県	山形県立置賜農業高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	32
332	11月19日	山形県	山形県立置賜農業高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	37
333	11月19日	山形県	山形県立置賜農業高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	31
334	11月19日	山口県	山口県立徳山高等学校徳山北分校	生活設計とリスクへの備え	20
335	11月20日	東京都	大東文化大学	生活設計とリスク管理	18
336	11月20日	滋賀県	滋賀県立能登川高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
337	11月20日	滋賀県	滋賀県立能登川高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
338	11月20日	滋賀県	滋賀県立能登川高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
339	11月20日	滋賀県	滋賀県立能登川高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
340	11月20日	東京都	嘉悦大学	リスクに備える	6

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
341	11月20日	静岡県	静岡県立藤枝北高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	21
342	11月20日	静岡県	静岡県立藤枝北高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	21
343	11月21日	山形県	山形県立米沢工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	7
344	11月21日	高知県	高知市立高知商業高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	266
345	11月21日	北海道	北海道札幌琴似工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	307
346	11月21日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
347	11月21日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
348	11月21日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
349	11月21日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
350	11月21日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
351	11月21日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
352	11月21日	三重県	三重県立石薬師高等学校	ほけんのキホン for Beginners	141
353	11月21日	大阪府	大阪府立茨木工科高等学校	生活設計とリスクへの備え	226
354	11月21日	愛知県	名古屋短期大学	生活設計とリスク管理	79
355	11月22日	岐阜県	岐阜県立土岐紅陵高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	107
356	11月22日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
357	11月22日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
358	11月22日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
359	11月22日	神奈川県	神奈川県立城山高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
360	11月26日	兵庫県	神戸市立神港橋高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	31
361	11月26日	東京都	東京家政大学	生命保険の基礎知識	88
362	11月26日	静岡県	清水国際高等学校	ほけんのキホン for Beginners	189
363	11月26日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
364	11月26日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
365	11月26日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
366	11月26日	山口県	山口大学	生命保険と税金	25
367	11月27日	石川県	石川県立松任高等学校	生活設計とリスクへの備え	13
368	11月27日	東京都	立川女子高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	7
369	11月27日	東京都	立川女子高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	7
370	11月27日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
371	11月27日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
372	11月27日	宮城県	仙台市立仙台工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	181
373	11月28日	兵庫県	兵庫県立神戸北高等学校	ほけんのキホン for Beginners	178
374	11月28日	大阪府	大阪府立北淀高等学校	生活設計とリスクへの備え	22
375	11月28日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	41
376	11月28日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
377	11月28日	三重県	三重県立伊賀白鳳高等学校	生活設計とリスクへの備え	247
378	11月28日	宮崎県	宮崎産業経営大学	生命保険に関する調査	42
379	11月29日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
380	11月29日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	42
381	11月29日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	43
382	11月29日	大阪府	関西創価高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
383	11月29日	滋賀県	滋賀短期大学	生活設計とリスク管理	74
384	11月29日	滋賀県	滋賀短期大学	生活設計とリスク管理	62
385	11月29日	福岡県	福岡県立筑豊高等学校	ほけんのキホン for Beginners	103
386	11月29日	福岡県	福岡県立筑豊高等学校	生活設計とリスクへの備え	103
387	11月29日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
388	11月29日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
389	11月29日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
390	11月30日	東京都	玉川大学	生活設計とリスク管理	53
391	11月30日	東京都	玉川大学	生活設計とリスク管理	18
392	11月30日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
393	11月30日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
394	11月30日	千葉県	松戸市立松戸高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
395	11月30日	東京都	学習院大学	リスクに備える	80
396	12月1日	広島県	広島修道大学附属鈴峯女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
397	12月1日	広島県	広島修道大学附属鈴峯女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	30

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
398	12月1日	広島県	広島修道大学附属鈴峯女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
399	12月1日	広島県	広島修道大学附属鈴峯女子高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
400	12月3日	愛知県	愛知教育大学	リスクに備える	61
401	12月4日	鹿児島県	鹿児島国際大学	生活設計とリスク管理	82
402	12月4日	宮崎県	宮崎県立門川高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
403	12月4日	宮崎県	宮崎県立門川高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
404	12月5日	愛知県	金城学院大学	生命保険の基礎知識	113
405	12月5日	宮崎県	宮崎県立門川高等学校	生活設計とリスクへの備え	13
406	12月5日	宮崎県	宮崎県立門川高等学校	生活設計とリスクへの備え	13
407	12月5日	宮崎県	宮崎県立門川高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
408	12月5日	宮崎県	宮崎県立門川高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
409	12月5日	神奈川県	専修大学	リスクに備える	75
410	12月6日	新潟県	開志国際高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	72
411	12月6日	新潟県	開志国際高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	72
412	12月6日	兵庫県	神戸女子大学	生命保険の基礎知識	79
413	12月6日	千葉県	敬愛大学	生命保険の機能と役割	16
414	12月6日	兵庫県	兵庫県立阪神昆陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
415	12月6日	兵庫県	兵庫県立阪神昆陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
416	12月6日	兵庫県	兵庫県立阪神昆陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
417	12月7日	岩手県	盛岡社会福祉専門学校	生活設計とリスク管理	16
418	12月7日	茨城県	茨城県立荃崎高等学校	生活設計とリスクへの備え	17
419	12月7日	茨城県	茨城県立荃崎高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
420	12月7日	兵庫県	神戸女子大学	生活設計とリスク管理	75
421	12月7日	茨城県	茨城県立玉造工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	147
422	12月7日	奈良県	帝塚山大学	生活設計とリスク管理	6
423	12月10日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
424	12月10日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
425	12月10日	和歌山県	和歌山県立南部高等学校	生活設計とリスクへの備え	16
426	12月10日	和歌山県	和歌山県立南部高等学校	生活設計とリスクへの備え	7
427	12月10日	和歌山県	和歌山県立南部高等学校	生活設計とリスクへの備え	25
428	12月10日	静岡県	静岡県立新居高等学校	生活設計とリスクへの備え	213
429	12月10日	神奈川県	聖ヶ丘教育福祉専門学校	生活設計とリスク管理	46
430	12月10日	神奈川県	聖ヶ丘教育福祉専門学校	生活設計とリスク管理	56
431	12月11日	京都府	佛教大学	生活設計とリスク管理	14
432	12月11日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
433	12月11日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
434	12月11日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
435	12月11日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
436	12月11日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	43
437	12月11日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	42
438	12月11日	福井県	福井県立大学	生活設計とリスク管理	45
439	12月11日	東京都	武蔵野大学	リスクに備える	169
440	12月12日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
441	12月12日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
442	12月12日	群馬県	群馬県立伊勢崎興陽高等学校	ほけんのキホン for Beginners	168
443	12月12日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
444	12月12日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	35
445	12月12日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
446	12月12日	熊本県	九州学院高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
447	12月12日	福井県	仁愛女子短期大学	生活設計とリスク管理	36
448	12月12日	福井県	仁愛女子短期大学	生活設計とリスク管理	18
449	12月12日	北海道	北海道小樽商業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	66
450	12月12日	北海道	北海道小樽商業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	66
451	12月12日	福岡県	九州大谷短期大学	生活設計とリスク管理	75
452	12月12日	福岡県	九州大谷短期大学	生活設計とリスク管理	60
453	12月13日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
454	12月13日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	34

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
455	12月13日	東京都	東京都立練馬工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	76
456	12月13日	東京都	東京都立練馬工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	59
457	12月13日	福井県	福井県立大学	生活設計とリスク管理	90
458	12月13日	東京都	明治大学	生活設計とリスク管理	22
459	12月13日	滋賀県	滋賀短期大学	生活設計とリスク管理	128
460	12月13日	埼玉県	西武文理大学	生活設計とリスク管理	163
461	12月13日	愛知県	椋山女学園大学	リスクに備える	45
462	12月14日	香川県	香川県立三木高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	25
463	12月14日	東京都	東京都立小平西高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
464	12月14日	東京都	東京都立本所高等学校	ほけんのキホン for Beginners	126
465	12月14日	東京都	東京都立本所高等学校	生活設計とリスクへの備え	126
466	12月14日	岐阜県	岐阜県立恵那南高等学校	生活設計とリスクへの備え	55
467	12月14日	岐阜県	岐阜県立恵那南高等学校	生活設計とリスクへの備え	55
468	12月17日	東京都	東京都立千早高等学校	ほけんのキホン for Beginners	168
469	12月17日	山口県	山口大学	生活設計と生命保険	40
470	12月17日	大阪府	大学コンソーシアム大阪	リスクに備える	70
471	12月18日	神奈川県	関東学院大学	リスクに備える	16
472	12月18日	和歌山県	和歌山県立海南高等学校	ほけんのキホン for Beginners	79
473	12月18日	北海道	北海道静内高等学校	ほけんのキホン for Beginners	55
474	12月18日	愛知県	愛知県立名古屋工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	381
475	12月18日	沖縄県	沖縄リハビリテーション福祉学院	生活設計とリスク管理	23
476	12月18日	神奈川県	関東学院大学	生活設計とリスク管理	28
477	12月19日	東京都	東京都立東村山西高等学校	生活設計とリスクへの備え	193
478	12月19日	東京都	東京都立東村山西高等学校	生活設計とリスクへの備え	193
479	12月19日	大阪府	大阪府立成城高等学校	ほけんのキホン for Beginners	179
480	12月19日	岐阜県	あじさい看護福祉専門学校	生活設計とリスク管理	13
481	12月20日	宮城県	東北文化学園大学	生活設計とリスク管理	25
482	12月20日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	社会保障と民間保険	24
483	12月20日	群馬県	群馬県立前橋清陵高等学校	社会保障と民間保険	24
484	12月20日	北海道	北海道函館水産高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
485	12月20日	北海道	北海道函館水産高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
486	12月20日	東京都	東京都立大島高等学校	ほけんのキホン for Beginners	44
487	12月20日	東京都	東京都立大島高等学校	生活設計とリスクへの備え	44
488	12月20日	石川県	金沢星稷大学	リスクに備える	43
489	12月21日	北海道	札幌大学	生活設計とリスク管理	74
490	12月25日	北海道	北海道札幌国際情報高等学校	ほけんのキホン for Beginners	26
491	12月25日	北海道	北海道札幌国際情報高等学校	生活設計とリスクへの備え	26
492	1月8日	群馬県	高崎商科大学	公的年金と個人年金	27
493	1月8日	大阪府	大阪商業大学	生活設計とリスク管理	194
494	1月9日	石川県	石川県立松任高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	125
495	1月10日	大阪府	関西大学	生命保険の基礎知識	54
496	1月10日	広島県	広島県立福山葦陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	255
497	1月11日	三重県	海星高等学校	生活設計とリスクへの備え	76
498	1月11日	三重県	海星高等学校	生活設計とリスクへの備え	76
499	1月11日	新潟県	新潟県立佐渡総合高等学校	生活設計とリスクへの備え	8
500	1月11日	新潟県	新潟県立佐渡総合高等学校	生活設計とリスクへの備え	8
501	1月15日	愛媛県	愛媛県立長浜高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	35
502	1月15日	愛媛県	愛媛県立長浜高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	35
503	1月15日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
504	1月15日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
505	1月15日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
506	1月15日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	32
507	1月15日	岩手県	岩手県立遠野高等学校	ほけんのキホン for Beginners	29
508	1月15日	岩手県	岩手県立遠野高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
509	1月15日	奈良県	奈良保育学院	生活設計とリスク管理	50
510	1月16日	群馬県	関東短期大学	生活設計とリスク管理	70
511	1月16日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
512	1月16日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
513	1月16日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
514	1月16日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
515	1月16日	東京都	東京都立小川高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	21
516	1月16日	東京都	東京都立小川高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	19
517	1月17日	埼玉県	埼玉県立坂戸西高等学校	ほけんのキホン for Beginners	271
518	1月17日	宮城県	宮城県石巻商業高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	61
519	1月17日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
520	1月17日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
521	1月17日	東京都	東京都立小川高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	16
522	1月17日	東京都	東京都立小川高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	13
523	1月17日	東京都	東京都立小川高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	15
524	1月17日	東京都	東京都立小川高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	13
525	1月17日	宮城県	宮城県田尻さくら高等学校	ほけんのキホン for Beginners	33
526	1月17日	和歌山県	和歌山県立南部高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
527	1月17日	和歌山県	和歌山県立南部高等学校	生活設計とリスクへの備え	29
528	1月17日	静岡県	静岡県立磐田北高等学校	生活設計とリスクへの備え	26
529	1月18日	北海道	北海道北見柏陽高等学校	生活設計とリスクへの備え	81
530	1月18日	兵庫県	兵庫県立多可高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	80
531	1月21日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
532	1月21日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
533	1月21日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
534	1月21日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
535	1月21日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
536	1月21日	東京都	東京都立第三商業高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
537	1月22日	大阪府	大阪府立成城高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	8
538	1月22日	岡山県	旭川荘厚生専門学院	生活設計とリスク管理	42
539	1月22日	大阪府	大阪府立八尾翠翔高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
540	1月22日	大阪府	大阪府立八尾翠翔高等学校	生活設計とリスクへの備え	30
541	1月23日	三重県	三重県立あけぼの学園高等学校	生活設計とリスクへの備え	57
542	1月24日	兵庫県	兵庫県立西脇北高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	6
543	1月24日	兵庫県	兵庫県立西脇北高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	18
544	1月24日	兵庫県	兵庫県立西脇北高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	22
545	1月24日	千葉県	印西市立本埜中学校	生活設計とリスクへの備え	7
546	1月24日	千葉県	印西市立本埜中学校	生活設計とリスクへの備え	8
547	1月25日	大分県	大分県立安心院高等学校	ほけんのキホン for Beginners	39
548	1月25日	愛知県	愛知県立阿久比高等学校	生活設計とリスクへの備え	56
549	1月25日	愛知県	愛知県立阿久比高等学校	生活設計とリスクへの備え	56
550	1月28日	秋田県	秋田県立本荘高等学校	ほけんのキホン for Beginners	22
551	1月28日	秋田県	秋田県立本荘高等学校	生活設計とリスクへの備え	22
552	1月28日	愛知県	愛知県立吉良高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
553	1月28日	愛知県	愛知県立吉良高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
554	1月28日	鹿児島県	鹿児島県立大島高等学校	ほけんのキホン for Beginners	144
555	1月29日	東京都	東京都立板橋高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
556	1月29日	東京都	東京都立板橋高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
557	1月29日	東京都	東京都立板橋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
558	1月29日	東京都	東京都立板橋高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
559	1月29日	北海道	北海道苫小牧東高等学校	生活設計とリスクへの備え	46
560	1月29日	神奈川県	中央大学附属横浜中学校高等学校	生活設計とリスクへの備え	308
561	1月30日	青森県	青森県立青森南高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	58
562	1月30日	東京都	東京都立板橋高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
563	1月30日	東京都	東京都立板橋高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
564	1月30日	青森県	青森県立青森南高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	58
565	1月30日	福島県	福島県立郡山北工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	260
566	1月31日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
567	1月31日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
568	1月31日	東京都	東京都立久留米西高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	72

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
569	1月31日	東京都	東京都立久留米西高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	74
570	1月31日	東京都	東京都立久留米西高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	78
571	1月31日	東京都	東京都立久留米西高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	40
572	2月1日	福岡県	平岡介護福祉専門学校	生活設計とリスク管理	28
573	2月4日	沖縄県	沖縄県立沖縄水産高等学校	生活設計とリスクへの備え	141
574	2月4日	山口県	山口県立熊毛北高等学校	生活設計とリスクへの備え	31
575	2月5日	京都府	立命館高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	6
576	2月5日	京都府	立命館高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	6
577	2月5日	栃木県	栃木県立佐野松桜高等学校	ほけんのキホン for Beginners	204
578	2月6日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
579	2月6日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
580	2月6日	群馬県	専門学校高崎福祉医療カレッジ	介護保障	20
581	2月6日	東京都	昭和女子大学	生活設計とリスク管理	60
582	2月7日	鹿児島県	鹿児島県立明桜館高等学校	ほけんのキホン for Beginners	163
583	2月7日	沖縄県	沖縄県立宮古総合実業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	148
584	2月8日	長崎県	長崎県立島原農業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	130
585	2月8日	岐阜県	サンビレッジ国際医療福祉専門学校	医療保険と介護保険	13
586	2月12日	愛知県	愛知県立豊川工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	223
587	2月12日	鹿児島県	鹿児島県立山川高等学校	ほけんのキホン for Beginners	34
588	2月12日	愛知県	愛知県立高浜高等学校	ほけんのキホン for Beginners	205
589	2月13日	福岡県	福岡県立香椎工業高等学校	生活設計とリスクへの備え	40
590	2月13日	三重県	三重県立飯南高等学校	生活設計とリスクへの備え	74
591	2月13日	三重県	三重県立飯南高等学校	生活設計とリスクへの備え	74
592	2月13日	鹿児島県	鹿児島市立鹿児島商業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	178
593	2月14日	群馬県	前橋医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	37
594	2月14日	鹿児島県	鹿児島県立南大隅高等学校	ほけんのキホン for Beginners	33
595	2月14日	長野県	長野県田川高等学校	ほけんのキホン for Beginners	195
596	2月14日	長崎県	長崎県立猶興館高等学校	ほけんのキホン for Beginners	46
597	2月14日	滋賀県	滋賀県立長浜北星高等学校	ほけんのキホン for Beginners	218
598	2月15日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
599	2月15日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
600	2月15日	鹿児島県	鹿児島医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	10
601	2月18日	岡山県	岡山医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	49
602	2月18日	東京都	東京都立板橋高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
603	2月18日	東京都	東京都立板橋高等学校	生活設計とリスクへの備え	33
604	2月18日	北海道	函館大谷短期大学	生活設計とリスク管理	54
605	2月18日	東京都	読売理工医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	12
606	2月18日	富山県	北陸ビジネス福祉専門学校	生活設計とリスク管理	22
607	2月19日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
608	2月19日	東京都	東京都立桜町高等学校	生活設計とリスクへの備え	38
609	2月19日	山口県	中村女子高等学校専攻科	生活設計とリスク管理	49
610	2月19日	熊本県	熊本県立熊本農業高等学校	生活設計とリスクへの備え	274
611	2月20日	山口県	山口県立宇部工業高等学校	ほけんのキホン for Beginners	157
612	2月21日	山口県	Y I C看護福祉専門学校	生活設計とリスク管理	49
613	2月21日	長野県	長野県篠ノ井高等学校	ほけんのキホン for Beginners	20
614	2月21日	長野県	長野県長野南高等学校	ほけんのキホン for Beginners	188
615	2月22日	茨城県	つくば秀英高等学校	生活設計とリスクへの備え	34
616	2月26日	富山県	富山医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	9
617	3月1日	沖縄県	沖縄アカデミー専門学校	生活設計とリスク管理	14
618	3月4日	大分県	大分中学校	生活設計とリスクへの備え	33
619	3月5日	愛知県	愛知県立蒲郡東高等学校	生活設計とリスクへの備え	69
620	3月5日	愛知県	愛知県立蒲郡東高等学校	生活設計とリスクへの備え	70
621	3月5日	愛知県	愛知県立蒲郡東高等学校	生活設計とリスクへの備え	63
622	3月5日	島根県	トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校	生活設計とリスク管理	32
623	3月6日	東京都	八丈町立大賀郷中学校	生活設計とリスクへの備え	16
624	3月11日	福井県	若狭医療福祉専門学校	生活設計とリスクへの備え	20
625	3月11日	福岡県	福岡県立宗像高等学校	生活設計とリスクへの備え	38

No.	開催月日	都道府県	学 校 名	テ ー マ	受講者数
626	3月11日	福岡県	福岡県立宗像高等学校	生活設計とリスクへの備え	39
627	3月11日	福岡県	福岡県立宗像高等学校	生活設計とリスクへの備え	37
628	3月12日	京都府	京都府立洛北高等学校附属中学校	生活設計とリスクへの備え	38
629	3月12日	京都府	京都府立洛北高等学校附属中学校	生活設計とリスクへの備え	38
630	3月13日	東京都	東京都立上水高等学校	生活設計とリスクへの備え	54
631	3月13日	東京都	東京都立上水高等学校	生活設計とリスクへの備え	58
632	3月13日	東京都	東京都立上水高等学校	生活設計とリスクへの備え	59
633	3月13日	東京都	東京都立上水高等学校	生活設計とリスクへの備え	58
634	3月14日	山口県	早鞆高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	39
635	3月14日	山口県	早鞆高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	44
636	3月18日	広島県	広島県立湯来南高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	24
637	3月18日	栃木県	栃木県立小山北桜高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
638	3月18日	栃木県	栃木県立小山北桜高等学校	生活設計とリスクへの備え	36
639	3月19日	神奈川県	横浜市立南戸塚中学校	生活設計とリスクへの備え	33
640	3月19日	神奈川県	横浜市立南戸塚中学校	生活設計とリスクへの備え	33
641	3月19日	神奈川県	横浜市立南戸塚中学校	生活設計とリスクへの備え	33
642	3月19日	神奈川県	横浜市立南戸塚中学校	生活設計とリスクへの備え	32
643	3月19日	神奈川県	横浜市立南戸塚中学校	生活設計とリスクへの備え	31
644	3月19日	千葉県	千葉県立佐原高等学校	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	22
645	3月26日	岩手県	盛岡大学短期大学部	生活設計とリスク管理	57

合 計 35,401

3. 生命保険学習会開催状況一覧

(1) 行政等主催学習会

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
1	4月21日	岡山県	津山男女共同参画センター「さんさん」	セカンドライフと生命保険	26
2	4月25日	兵庫県	神戸市市民参画推進局男女共同参画課	セカンドライフと生命保険	98
3	4月26日	山形県	山形県婦人連盟	生命保険の基礎知識	27
4	4月27日	大分県	別府市男女共同参画推進室	生命保険の基礎知識	15
5	5月14日	大阪府	大阪府立大学	生命保険の基礎知識	27
6	5月25日	愛知県	刈谷市社会教育センター	医療保険と介護保険	38
7	6月1日	宮城県	多賀城市役所	セカンドライフと生命保険	28
8	6月2日	北海道	旭川市シニア大学	セカンドライフと生命保険	15
9	6月9日	千葉県	八千代市男女共同参画センター	子育て世代の生活設計と生命保険	21
10	6月22日	北海道	函館消費者協会	セカンドライフと生命保険	35
11	6月23日	福井県	福井県立大学	セカンドライフと生命保険	5
12	6月26日	福島県	あさかの学園大学 13研修クラブ	医療保険と介護保険	60
13	7月9日	長崎県	長崎県金融広報委員会	生命保険の基礎知識	23
14	7月9日	大阪府	大阪府立大学	医療保険と介護保険	26
15	7月10日	東京都	足立区消費者センター	生命保険の基礎知識	27
16	7月11日	福島県	福島市商工観光部 アオウゼ	医療保険と介護保険	31
17	7月20日	神奈川県	横浜市消費生活総合センター	生命保険の基礎知識	87
18	7月23日	千葉県	八千代市男女共同参画センター	公的年金と個人年金	19
19	8月4日	兵庫県	神戸いきいき勤労財団	退職後の生活設計	55
20	9月5日	茨城県	阿見町消費生活センター	セカンドライフの生活設計と生命保険	22
21	9月10日	大阪府	大阪府立大学	公的年金と個人年金	25
22	9月14日	東京都	八王子市消費生活センター	生命保険の基礎知識	21
23	9月15日	長崎県	長崎県金融広報委員会	生命保険の基礎知識	17
24	9月26日	富山県	富山市市民学習センター	医療保険と介護保険	38
25	9月27日	北海道	北見ことぶき大学	生命保険の基礎知識	180
26	10月10日	香川県	高松市教育委員会	生命保険の基礎知識	23
27	10月10日	富山県	富山市市民学習センター	シニアライフと生命保険	29
28	10月15日	兵庫県	乙木婦人会	生命保険・個人年金保険の基礎知識	16
29	10月21日	高知県	高知県鍼灸師会	生命保険の基礎知識	6
30	10月26日	福井県	福井市消費者センター	生活設計と生命保険	8
31	10月29日	愛知県	東郷町役場	生命保険の基礎知識	27
32	11月6日	宮城県	仙台みやぎ消費者支援ネット	医療保険と介護保険	9
33	11月9日	長崎県	壱岐市教育委員会社会教育課	生命保険の基礎知識	10
34	11月10日	愛知県	日進市生活安全課	子育て世代の生活設計と生命保険	12
35	11月12日	神奈川県	秦野市役所	子育て世代の生活設計と生命保険	10
36	11月13日	大阪府	大阪府立大学	子育て世代の生活設計と生命保険	8
37	11月20日	大阪府	寝屋川市立消費生活センター	医療保険と介護保険	31
38	11月22日	東京都	すみだ消費者センター	セカンドライフと生命保険	27
39	11月23日	和歌山県	よつ葉福祉会リーベリー	社会保障制度と保険のキホンについて学ぼう！	11
40	11月26日	東京都	台東区区民部くらしの相談課	子育て世代の生活設計と生命保険	6
41	11月29日	宮城県	宮城県村田町役場町民生活課	セカンドライフと生命保険	17
42	11月30日	埼玉県	さいたま市消費生活総合センター	医療保険と介護保険	47
43	12月14日	東京都	文京区勤労福祉会館	セカンドライフと生命保険	14
44	12月14日	千葉県	市民後見太陽	セカンドライフと生命保険	16
45	12月20日	宮城県	宮城県石巻市河北公民館	セカンドライフと生命保険	37
46	12月20日	宮城県	宮城県金融広報委員会	セカンドライフと生命保険	18
47	12月21日	福井県	敦賀市市民生活部生活安全課	セカンドライフと生命保険	26
48	12月24日	徳島県	吉野川市鴨島公民館	セカンドライフと生命保険	16
49	1月10日	東京都	ねりま異業種交流会	介護保険	40
50	1月10日	兵庫県	兵庫県西播磨県民局県民交流室県民活動支援課	医療保険と介護保険	21
51	1月15日	東京都	三鷹市スポーツと文化財団	セカンドライフと生命保険	128
52	1月21日	神奈川県	茅ヶ崎市市民安全部 市民相談課消費生活センター	生命保険の基礎知識	13
53	1月21日	宮崎県	高鍋町社会福祉協議会	セカンドライフと生命保険	25
54	1月21日	大阪府	大阪府立大学	セカンドライフと生命保険	18

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
55	1月24日	埼玉県	さいたま市立美園公民館	セカンドライフと生命保険	43
56	1月25日	愛知県	江南市市民サービス課	セカンドライフと生命保険	25
57	1月30日	兵庫県	兵庫県淡路県民局県民交流室消費者センター	公的年金と個人年金	34
58	2月3日	東京都	国立市社会福祉協議会	子育て世代の生活設計と生命保険	9
59	2月4日	千葉県	我孫子市湖北地区公民館	セカンドライフと生命保険	16
60	2月4日	香川県	香川県消費生活センター	セカンドライフと生命保険	24
61	2月9日	長野県	須坂市消費生活センター特殊詐欺被害防止センター	セカンドライフと生命保険	8
62	2月9日	兵庫県	神戸いきいき勤労財団	退職後の生活設計	99
63	2月14日	岡山県	岡山県消費生活センター	セカンドライフと生命保険	65
64	3月5日	愛知県	みよし市役所	定年退職準備	24
65	3月8日	東京都	港区立生涯学習センター	生命保険の基礎知識	14
66	3月13日	静岡県	沼津市広報広聴課消費生活センター	生命保険の基礎知識	43
67	3月18日	東京都	武蔵村山市役所	セカンドライフと生命保険	21
68	3月19日	東京都	あさ北きずなサロン	介護保険	22
69	3月19日	大阪府	堺市立消費生活センター	セカンドライフと生命保険	21

合計 2,103

(2) 企業・官公庁等主催学習会

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
1	4月7日	東京都	ネクサス・アールハウジング	公的年金と個人年金	44
2	5月9日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	11
3	5月10日	鹿児島県	鹿児島県警察本部	子育て世代の生活設計と生命保険	94
4	5月11日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	12
5	5月12日	東京都	パナソニック共済会	子育て世代の生活設計と生命保険	21
6	5月12日	大阪府	パナソニック共済会	子育て世代の生活設計と生命保険	37
7	5月14日	滋賀県	パナソニック共済会	医療保険	46
8	5月15日	大阪府	パナソニック共済会	医療保険	63
9	5月16日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	11
10	5月16日	群馬県	パナソニック共済会	医療保険	18
11	5月18日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	13
12	5月18日	福岡県	パナソニック共済会	医療保険	17
13	5月23日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	13
14	5月25日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	13
15	5月29日	東京都	東急百貨店	定年退職準備	48
16	5月30日	埼玉県	関東信越国税局	子育て世代の生活設計と生命保険	15
17	6月1日	大阪府	全日本電線関連産業労働組合連合会	定年退職準備	40
18	6月12日	東京都	駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	公的年金と個人年金	50
19	6月12日	東京都	駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	定年退職準備	50
20	6月18日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	52
21	6月19日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	52
22	6月20日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	48
23	6月21日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	64
24	7月5日	大阪府	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	180
25	7月6日	愛知県	愛知県警察本部	子育て世代の生活設計と生命保険	81
26	7月19日	東京都	駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	公的年金と個人年金	10
27	7月19日	東京都	駐留軍等労働者労務管理機構横田支部	定年退職準備	10
28	7月19日	石川県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	64
29	7月28日	新潟県	地方職員共済組合新潟県支部	医療保険と介護保険	36
30	8月2日	栃木県	公立学校共済組合栃木支部	定年退職準備	111
31	8月6日	岩手県	岩手県教育委員会	生命保険の基礎知識	210
32	8月6日	岩手県	岩手県教育委員会	公的年金と個人年金	210
33	8月7日	栃木県	公立学校共済組合栃木支部	定年退職準備	107
34	8月8日	東京都	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	180
35	8月22日	山口県	駐留軍等労働者労務管理機構岩国支部	定年退職準備	41
36	8月23日	栃木県	公立学校共済組合栃木支部	定年退職準備	109
37	9月6日	広島県	駐留軍等労働者労務管理機構岩国支部	定年退職準備	7
38	9月6日	宮城県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	100
39	9月25日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部	公的年金と個人年金	50
40	9月25日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部	定年退職準備	50
41	9月27日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構座間支部	公的年金と個人年金	42
42	9月27日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構座間支部	定年退職準備	42
43	10月3日	愛知県	Mizkan Partners	定年退職準備	36
44	10月3日	愛知県	Mizkan Partners	定年退職準備	39
45	10月4日	愛知県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	78
46	10月5日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構座間支部	公的年金と個人年金	35
47	10月5日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構座間支部	定年退職準備	35
48	10月13日	静岡県	新日本設計	生命保険の基礎知識	34
49	10月17日	岩手県	岩手県医療局	定年退職準備	44
50	10月17日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部	公的年金と個人年金	43
51	10月17日	神奈川県	駐留軍等労働者労務管理機構横須賀支部	定年退職準備	43
52	10月20日	宮崎県	宮崎県教職員互助会	定年退職準備	31
53	10月25日	北海道	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	75
54	10月27日	宮崎県	宮崎県教職員互助会	定年退職準備	83
55	11月9日	新潟県	新潟地方・家庭裁判所	定年退職準備	21
56	11月9日	長崎県	駐留軍等労働者労務管理機構佐世保支部	定年退職準備	23

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
57	11月9日	長崎県	駐留軍等労働者労務管理機構佐世保支部	定年退職準備	23
58	11月10日	宮崎県	宮崎県教職員互助会	定年退職準備	110
59	11月13日	栃木県	公立学校共済組合栃木支部	定年退職準備	45
60	11月17日	宮崎県	宮崎県教職員互助会	定年退職準備	56
61	11月19日	北海道	国土交通省北海道開発局網走開発建設部	定年退職準備	31
62	11月21日	愛知県	豊橋市役所総務部人事課	セカンドライフと生命保険	136
63	11月21日	北海道	国土交通省北海道開発局小樽開発建設部	定年退職準備	35
64	11月21日	北海道	国土交通省北海道開発局函館開発建設部	介護保険	21
65	11月22日	北海道	国土交通省北海道開発局札幌開発建設部	定年退職準備	77
66	11月27日	北海道	国土交通省北海道開発局室蘭開発建設部	定年退職準備	36
67	11月29日	福岡県	福岡高等裁判所	定年退職準備	60
68	11月29日	北海道	国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	定年退職準備	26
69	11月29日	福岡県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	109
70	11月30日	北海道	国土交通省北海道開発局	医療保険	55
71	12月3日	鹿児島県	鹿児島地方・家庭裁判所	定年退職準備	11
72	12月4日	北海道	国土交通省北海道開発局帯広開発建設部	定年退職準備	26
73	12月5日	北海道	国土交通省北海道開発局旭川開発建設部	定年退職準備	24
74	12月7日	栃木県	栃木県経営管理部職員総務課	生命保険の基礎知識	41
75	12月12日	栃木県	栃木県経営管理部職員総務課	生命保険の基礎知識	38
76	1月17日	広島県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	85
77	1月18日	東京都	農林水産省大臣官房秘書課	定年退職準備	51
78	1月24日	群馬県	群馬県警察本部厚生課	定年退職準備	140
79	1月31日	埼玉県	国税庁税務大学校	生命保険の基礎知識	1,239
80	1月31日	埼玉県	国税庁税務大学校	生命保険の基礎知識	1,239
81	2月6日	大阪府	三菱電機インフォメーションシステムズ労働組合	定年退職準備	52
82	2月12日	埼玉県	内閣官房内閣人事局	医療保険と介護保険	219
83	2月15日	福井県	福井県警察本部	新入社員向け研修	46
84	3月1日	神奈川県	ゼリア新薬工業株式会社	定年退職準備	22
85	3月12日	東京都	科学技術振興機構	医療保険と介護保険	31
合 計					7,176

4. 相談員勉強会開催状況一覧

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
1	4月23日	北海道	釧路町消費者協会	セカンドライフと生命保険	20
2	6月11日	京都府	京都市消費生活総合センター	相談の多い事例について学ぶ	12
3	6月21日	山口県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	27
4	6月21日	徳島県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	18
5	6月26日	香川県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	8
6	7月4日	高知県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点、個人年金	10
7	7月4日	岐阜県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	3
8	7月4日	和歌山県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	14
9	7月4日	石川県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	11
10	7月9日	北海道	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	3
11	7月10日	島根県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	7
12	7月14日	京都府	京都消費生活有資格者の会	生命保険の基礎から応用まで	15
13	7月18日	岩手県	岩手県立県民生活センター	生命保険の基礎知識と相談事例を学ぶ	17
14	7月25日	東京都	日本消費者協会	生命保険の基礎知識	17
15	7月27日	鹿児島県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	19
16	8月3日	福岡県	生命保険意見交換会	介護保障	2
17	8月21日	佐賀県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	16
18	8月28日	新潟県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	15
19	8月29日	山口県	山口県地域消費者団体連絡協議会	生命保険の基礎知識	13
20	8月29日	福岡県	生命保険意見交換会	介護保障	12
21	9月4日	北海道	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	12
22	9月7日	栃木県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	8
23	9月10日	岩手県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	6
24	9月10日	千葉県	生命保険意見交換会	介護保障	8
25	9月12日	宮城県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	24
26	9月12日	鳥取県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	4
27	9月12日	秋田県	生命保険意見交換会	介護保障	5
28	9月12日	長野県	生命保険意見交換会	介護保障	5
29	9月13日	東京都	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	11
30	9月14日	福島県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	8
31	9月18日	静岡県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	16
32	9月18日	茨城県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	6
33	9月19日	千葉県	松戸市消費生活センター	相談事例に学ぶ	7
34	9月19日	北海道	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	11
35	9月19日	岡山県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	14
36	9月21日	広島県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	6
37	9月22日	愛知県	全国消費生活相談員協会中部支部	相談事例に学ぶ	22
38	9月27日	青森県	青森県消費生活センター	生命保険の基礎知識	12
39	9月29日	石川県	全国消費生活相談員協会北陸支部	医療保険と介護保険	13
40	10月3日	青森県	生命保険意見交換会	介護保障	6
41	10月3日	山形県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	14
42	10月16日	北海道	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	10
43	10月17日	群馬県	生命保険意見交換会	相談事例から学ぶ	17
44	10月17日	京都府	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	12
45	10月19日	東京都	全国消費生活相談員協会関東支部	医療保険と介護保険	13
46	10月23日	山梨県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	9
47	10月30日	長崎県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点、個人年金	8
48	10月30日	熊本県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	8
49	11月5日	北海道	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	3
50	11月6日	沖縄県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	10
51	11月11日	北海道	全国消費生活相談員協会北海道支部	相談事例から学ぶ	21
52	11月13日	福井県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	12
53	11月14日	大阪府	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	11
54	11月14日	北海道	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	7

No.	開催月日	都道府県	主催団体	テーマ	受講者数
55	11月14日	愛知県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	14
56	11月16日	北海道	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	8
57	11月21日	三重県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	3
58	11月21日	富山県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	7
59	11月26日	愛媛県	生命保険意見交換会	介護保障	14
60	11月30日	福島県	福島県消費生活センター	生命保険の基礎知識	23
61	12月4日	栃木県	足利市消費生活センター	相談の多い事例について学ぶ	6
62	12月14日	北海道	北海道消費者協会	生命保険の種類とトラブルについて	37
63	12月15日	奈良県	奈良県消費生活センター	外貨建て保険の仕組みと相談事例	41
64	12月15日	宮城県	NACS東北支部	医療保険と介護保険	9
65	1月10日	兵庫県	生命保険意見交換会	老後保障における個人年金保険	18
66	1月19日	大阪府	消費者情報ネット事務局	外貨建保険と介護保険	9
67	1月19日	宮城県	全国消費生活相談員協会東北支部	生命保険の見直しのポイント	6
68	1月30日	東京都	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	6
69	2月2日	徳島県	NACS西日本支部	相談事例について学ぶ	21
70	2月4日	滋賀県	生命保険意見交換会	保険金・給付金の受取時の注意点	3
71	2月12日	千葉県	柏市消費生活センター	生命保険の基礎知識	7
72	2月13日	宮城県	日本消費者協会	生命保険の基礎知識と相談事例紹介	11
73	2月16日	東京都	日本消費者協会	相談実務に役立つ知識	11
74	2月16日	東京都	NACS相談室	相談事例から学ぶ	8
75	2月16日	新潟県	NACS新潟分科会	セカンドライフと生命保険	8
76	2月16日	広島県	広島市消費生活センター	医療保険	14
77	2月23日	福岡県	全国消費生活相談員協会九州支部	生命保険の見直しのポイント	28
合計					930

5. 相談内容別件数（一般相談）

区分	相談内容	平成30年度			平成29年度	
		累計	占率	前年度比	累計	占率
I 既契約の見直しに関する相談 (理由)	1 保険料負担を減らしたい	41	3.9%	105.1%	39	3.1%
	2 保障を減らしたい	12	1.2%	52.2%	23	1.8%
	3 保障内容を変更(増額含む)したい	10	1.0%	71.4%	14	1.1%
	① 保険料の支払いが困難になったので	14	22.2%	100.0%	14	18.4%
	② 保険料をもっと儉約できるのではないかと思って	23	36.5%	121.1%	19	25.0%
	③ 保障が少ないと思うので	4	6.3%	80.0%	5	6.6%
	④ 保障が多いと思うので	7	11.1%	63.6%	11	14.5%
⑤ 生活環境の変化(結婚・就職・出生等)に合わせて	12	19.0%	70.6%	17	22.4%	
⑥ その他	3	4.8%	30.0%	10	13.2%	
		63	6.0%	82.9%	76	6.0%
II 既契約の診断・内容確認に関する相談 (理由)	1 既契約の保障内容を診断して欲しい	33	3.2%	97.1%	34	2.7%
	2 既契約の内容確認をしたい	55	5.3%	125.0%	44	3.5%
	① 保障内容が分からなくなったので	49	55.7%	122.5%	40	51.3%
	② 自分に合っているのか不安だから	27	30.7%	135.0%	20	25.6%
	③ 生活環境の変化(結婚・就職・出生等)に合わせて	9	10.2%	128.6%	7	9.0%
④ その他	3	3.4%	27.3%	11	14.1%	
		88	8.4%	112.8%	78	6.2%
III 生命保険の加入検討の相談 (理由)	1 商品内容を教えて欲しい	13	1.2%	76.5%	17	1.3%
	2 商品選択のポイントについて教えて欲しい	35	3.4%	94.6%	37	2.9%
	3 自分のニーズに合っているか教えて欲しい	49	4.7%	111.4%	44	3.5%
	4 販売している会社を教えて欲しい	10	1.0%	55.6%	18	1.4%
	5 転換における注意点を教えて欲しい	1	0.1%	33.3%	3	0.2%
	① 営業職員や代理店から勧められている新契約が妥当かどうか確認したいので	6	5.6%	15.0%	40	33.6%
	② 営業職員や代理店から勧められている転換が妥当かどうか確認したいので	1	0.9%	14.3%	7	5.9%
	③ 自分で選んだ保険が妥当かどうか確認したいので	1	0.9%	16.7%	6	5.0%
④ 生活環境の変化(結婚・就職・出生等)に合わせて	22	20.4%	100.0%	22	18.5%	
⑤ 商品内容に関心を持ったことから	27	25.0%	73.0%	37	31.1%	
⑥ その他	7	6.5%	100.0%	7	5.9%	
		108	10.4%	90.8%	119	9.4%
IV 契約条件に関する相談	1 告知義務について教えて欲しい	52	5.0%	70.3%	74	5.9%
	2 契約年齢範囲について教えて欲しい	0	0.0%	0.0%	3	0.2%
		52	5.0%	67.5%	77	6.1%
V 生命保険の仕組み・税金・保金に関する相談	1 生命保険の仕組みについて教えて欲しい	169	16.2%	81.3%	208	16.5%
	2 税金について教えて欲しい	208	20.0%	77.0%	270	21.4%
	3 各種手続きについて教えて欲しい	173	16.6%	91.1%	190	15.1%
		550	52.8%	82.3%	668	53.0%
VI 社会保障制度に関する相談	1 社会保障制度について教えて欲しい	25	2.4%	50.0%	50	4.0%
VII その他	1 営業職員・代理店に関する問い合わせ	92	8.8%	93.9%	98	7.8%
	2 その他	64	6.1%	67.4%	95	7.5%
		156	15.0%	80.8%	193	15.3%
一般相談合計		1,042	100%	82.6%	1,261	100%

は、一般相談における上位3項目

6. 新聞・雑誌・テレビへの取材協力

<新聞> 54回

取材対応日	新聞(社)名	取材内容
5月21日	北陸中日新聞	中学生作文コンクール
5月23日	山陰中央新報	中学生作文コンクール
5月24日	秋田魁新報	中学生作文コンクール
5月22日	山梨日日新聞	中学生作文コンクール
5月24日	中国新聞	中学生作文コンクール
5月31日	岐阜新聞	中学生作文コンクール
6月1日	佐賀新聞	中学生作文コンクール
6月8日	山陽新聞	中学生作文コンクール
6月26日	千葉日報	「ねんきんガイド」改訂
6月29日	上毛新聞	「ねんきんガイド」改訂
6月29日	時事通信	実学講座(中学校)
7月12日	新潟日報	中学生作文コンクール
7月14日	南日本新聞	実学講座(中学校)
7月23日	中日新聞	中学生作文コンクール
8月7日	西日本新聞	中学生作文コンクール
8月24日	産経新聞	若者の保険離れがわかるデータの有無
8月23日	共同通信	生活保障調査
8月24日	産経新聞	生活保障調査
8月24日	読売新聞	出産に関するデータと女性保険
8月24日	共同通信	生活保障調査
8月30日	山口新聞	中学生作文コンクール
9月15日	福島民報	意見交換会
9月19日	日本経済新聞	全国実態調査
9月21日	日本経済新聞	全国実態調査
9月26日	読売新聞	「医療保障ガイド」「介護保障ガイド」改訂
9月26日	日本経済新聞	全国実態調査
10月3日	陸奥新報	意見交換会
10月30日	共同通信	学資保険
11月2日	日刊県民福井	中学生作文コンクール
11月5日	中日新聞 富山支局	中学生作文コンクール
11月7日	福島民友新聞	中学生作文コンクール
11月7日	山陽新聞	中学生作文コンクール
11月8日	信濃毎日新聞	中学生作文コンクール
11月14日	保険毎日新聞	中学生作文コンクール
11月14日	山陽新聞	中学生作文コンクール
11月16日	静岡新聞	中学生作文コンクール
11月19日	徳島新聞	中学生作文コンクール
11月19日	西日本新聞	中学生作文コンクール
11月26日	紀伊民報	中学生作文コンクール
12月11日	福井新聞	実学講座(大学)
1月7日	朝日新聞	生活保障調査
1月9日	中日新聞	全国実態調査
1月22日	読売新聞	全国実態調査
1月22日	毎日新聞	全国実態調査

1月30日	千葉日報	冊子申込み時の問合せ先電話番号
2月12日	長崎新聞	全国実態調査
2月13日	日本経済新聞	「生命保険と税金の知識」改訂
2月21日	長崎新聞	全国実態調査
2月22日	毎日新聞	全国実態調査
2月22日	読売新聞	生活保障調査
2月28日	共同通信	50代、60代の貯金取り崩し額がわかるデータの有無
3月5日	毎日新聞	全国実態調査
3月8日	佐賀新聞	「ライフプラン情報ブック」「定年Go！」改訂
3月13日	共同通信	生活保障調査

<雑誌等> 4回

取材対応日	雑誌(社)名	取材内容
5月29日	インタープレス	生命保険の動き・傾向
10月29日	女性セブン	全国実態調査
1月18日	週刊朝日	全国実態調査
3月22日	光文社	全国実態調査

<テレビ> 4回

取材対応日	テレビ局名	取材内容
4月24日	フジテレビ	生活保障調査
12月13日	共同テレビ	生活保障調査
12月17日	共同テレビ	生活保障調査、全国実態調査
3月5日	ひまわりネットワーク	学習会

7. 研究会・セミナーの開催状況

(1) 保険事例研究会

<東京>

	開催月日	テ ー マ
1	5月8日	変額個人年金保険に関する適合性原則・説明義務違反
2	6月6日	保険法施行後約款における偶然な事故
3	7月4日	年金受給にかかる課税についての説明義務
4	9月5日	「入院」の意義
5	10月3日	公序良俗違反による生命保険契約の無効
6	11月7日	大腸検査を勧められたことの「重要事項」該当性
7	12月5日	自殺が疑われる事案での重複加入契約の重大事由解除
8	1月9日	総合福祉団体定期保険における死亡保険金の帰属先
9	2月6日	年金現価支払請求権の帰属: 固有権か相続による承継取得か?

<大阪>

	開催月日	テ ー マ
1	5月11日	代理人と詐称 民法478条
2	6月8日	公序良俗違反による無効
3	7月13日	共済契約において遺言による受取人変更を認容した事例
4	9月14日	法人生命保険契約の重複加入による重大事由解除
5	10月12日	総合福祉団体定期保険の保険金を原資とした弔慰金の受給者は誰か
6	11月9日	年金支払開始時の課税についての説明義務
7	12月14日	受取人変更時の契約者の意思能力について
8	1月11日	「入院」該当性: 独居者である等の事情から入院管理が望ましいと医師が判断した事例
9	2月8日	年金現価請求権の帰属

(2) 生保・金融法制研究会

	開催月日	テ	ー	マ
1	6月15日	InsurTechを踏まえた生命保険会社の今後の事業展開と課題 ー業務範囲規制を中心としてー		
2	8月20日	アメリカにおける金融法制の最新状況-Fintechの法的規制を中心に-		
3	9月21日	生命保険商品における販売手数料開示に係る動向について		
4	12月14日	英米の保険募集の場面における民事責任法制の検討		
5	2月4日	ディスクロージャー制度をめぐる近時の動向～機関投資家の観点から～		

(3) 生命保険会計研究会

	開催月日	テ	ー	マ
1	5月7日	保険負債評価を巡る諸論点		
2	6月28日	会社法(商法)と負債		
3	9月25日	生命保険業界における経済価値ベース評価の活用状況と課題		
4	11月2日	資本の特徴を有する 金融商品(FICE)		
5	2月27日	ASBJにおける金融商品会計の改訂の検討について～生命保険会社の視点を踏まえ～		

(4) 生保関係法制研究会

	開催月日	テ	ー	マ
1	5月23日	InsurTechを踏まえた生命保険会社の今後の事業展開と課題 ー業務範囲規制を中心としてー		
2	7月10日	特別条件付承諾と承諾前死亡に関する諸問題		
3	9月26日	生命保険商品における販売手数料開示に係る動向について		
4	11月27日	取締役の報酬に関する会社法の見直し		
5	1月8日	ディスクロージャー制度をめぐる近時の動向		
6	3月5日	情報提供義務、意向把握義務違反の私法上の効果に関する一考察		

(5) 生命保険基本判例研究会

	開催月日	テ ー マ
1	5月18日	受取人による権利放棄と保険金請求権のゆくえ
2	6月15日	自殺免責と精神障害中の自殺
3	7月20日	保険者の免責(故殺、法人契約) —個人保険における当事者の確定—
4	9月21日	保険者の免責③ 傷害保険における故意・重過失
5	11月16日	傷害保険契約における偶然性の立証責任の所在と約款のあり方
6	12月21日	交通事故死における偶発性の認定について
7	1月18日	がん保険における90日不担保条項の解釈
8	2月15日	生命保険・疾病傷害保険の重大事由による解除(反社会的勢力の排除)

(6) 情報環境の進展と生命保険事業の将来像研究会

	開催月日	テ ー マ
1	6月6日	①研究会のまとめに向けて ②実務へのヒアリング
2	10月10日	①InsurTechが生命保険業に及ぼす影響 ②Insurtechを活用した保険サービスの提唱と実現可能性の検証
3	12月25日	①情報環境進展の保険への影響 ～情報の非対称性の観点から～ ②ビッグデータとテクノロジー(X-Tech)の影響下における生命保険(事業)とその可能性
4	2月22日	①ICTが市場・マーケティングに与える影響と 消費者問題の諸相 ～他領域からみる生命保険事業へのインプリケーション～ ②情報環境進展の保険事業への影響～情報の非対称性による問題を中心に～
5	3月14日	①Insurtechを活用した保険サービスの提唱と実現可能性の検証 ②情報環境の進展と法的問題 ③InsurTech が生命保険業に及ぼす影響とその課題

(7) 保険学セミナー・保険学セミナー懇談会

保険学セミナー<東京>

開催月日	テ	ー	マ
4月21日	保険訴訟における情報の取扱い —保険訴訟の特殊性とその審理構造の視点から—(法律)		
5月19日	生命保険を題材とした『情報を読み解く』メディア・リテラシー教育に関する実践的研究 (商経)		
7月21日	中国の介護保険における社会保険と商業保険の協働の在り方(商経)		
	「おひとりさま」社会における生命保険の可能性(法律)		
9月15日	Corporate Finance of Small and Medium-sized Enterprises and Life Insurance Surrender(商経)		
12月15日	生命保険契約とこれに関連した契約の相互依存関係—フランス法からの示唆—(法律)		
1月26日	保険取引における逆選択と経済的厚生(商経)		
	自殺免責の比較法—ドイツ保険契約法の場合—(法律)		

保険学セミナー<大阪>

開催月日	テ	ー	マ
4月14日	社会人の生命保険知識と今後の保険教育(法律)		
5月12日	保険事故訴訟における立証軽減法理について—ドイツにおける対応の紹介を中心として—(法律)		
7月14日	因果関係不存在則のあり方—生命保険の告知義務における疾病相互の関係を中心に—(法律)		
	共同体、市場、国家(政府)を保険でつなぐ保険システムを考える(商経)		
9月8日	生命保険金請求権の放棄(法律)		
12月8日	生命保険企業のグローバル戦略の比較研究(商経)		
1月12日	情報環境進展の保険への影響—情報非対称性による問題を中心に—(商経)		
	台湾保険法の動向について(法律)		

保険学セミナー懇談会<東京・大阪>

開催月日	場所	テ	ー	マ
4月14日 21日	大阪 東京	世帯加入率再考—人口・世帯構造変化を考慮した生保加入率の現状と将来推計		
5月12日 19日	大阪 東京	民法(債権関係)改正と無催告失効条項		
9月8日 15日	大阪 東京	生命保険商品における販売手数料開示に係る動向について		
12月8日 15日	大阪 東京	ディスクロージャー制度をめぐる近時の動向		

8. 研究助成者・研究テーマ一覧

No.	氏名	大学・学部	役職	研究テーマ
1	尾崎 悠一	首都大学東京法学部	准教授	保険募集人の特性に応じた募集規制についての研究
2	木下 なつき	北海道武蔵女子短期大学教養学科	准教授	米生命保険ビジネスにおけるリスク選択と企業形態の関係性考察 ～20世紀アメリカの黒人生命保険会社の事例より
3	富田 洋介	共栄大学国際経営学部	専任講師	法の起源と生命保険の進展に関する国際比較 －法の起源と内生的制度の適合性を中心に－
4	長島 光一	帝京大学法学部	助教	倒産時の生命保険の法的対応 －生命保険をめぐる利害関係者の倒産処理の処遇について－
5	野田 英雄	東京理科大学経営学部	准教授	ゼロエミッション社会における生命保険と持続的経済成長のマクロ動学研究
6	堀井 拓也	慶應義塾大学大学院法学研究科	助教	保険法の立法過程の研究～生命保険法を中心に～
7	三重野 雄太郎	佛教大学社会学部	講師	生命保険契約における遺伝情報の利用をめぐる法的問題
8	山下 徹哉	京都大学大学院法学研究科	准教授	保険募集における情報提供に係る規律の検討
9	横野 恵	早稲田大学社会科学部	准教授	生命保険における遺伝情報の取り扱いに関する法的・倫理的課題の検討

【平成30年度優秀論文受賞者・受賞論文】

・最優秀論文賞：該当者なし

・優秀論文賞：該当者なし

・研究奨励賞：該当者2名

受賞者：坂井 晃介氏（東京大学大学院総合文化研究科国際社会科学専攻博士課程）

受賞論文：保険の歴史社会学的考察にむけて－19世紀ドイツにおける進展を事例に－

受賞者：佐々木 博之氏（早稲田大学大学院商学研究科博士後期課程）

受賞論文：保有契約高と新契約高のアスピレーション・レベルへの未達が資産運用でのリスクテイキングに与える影響－企業行動理論からのアプローチ

9. 生命保険論集の掲載状況

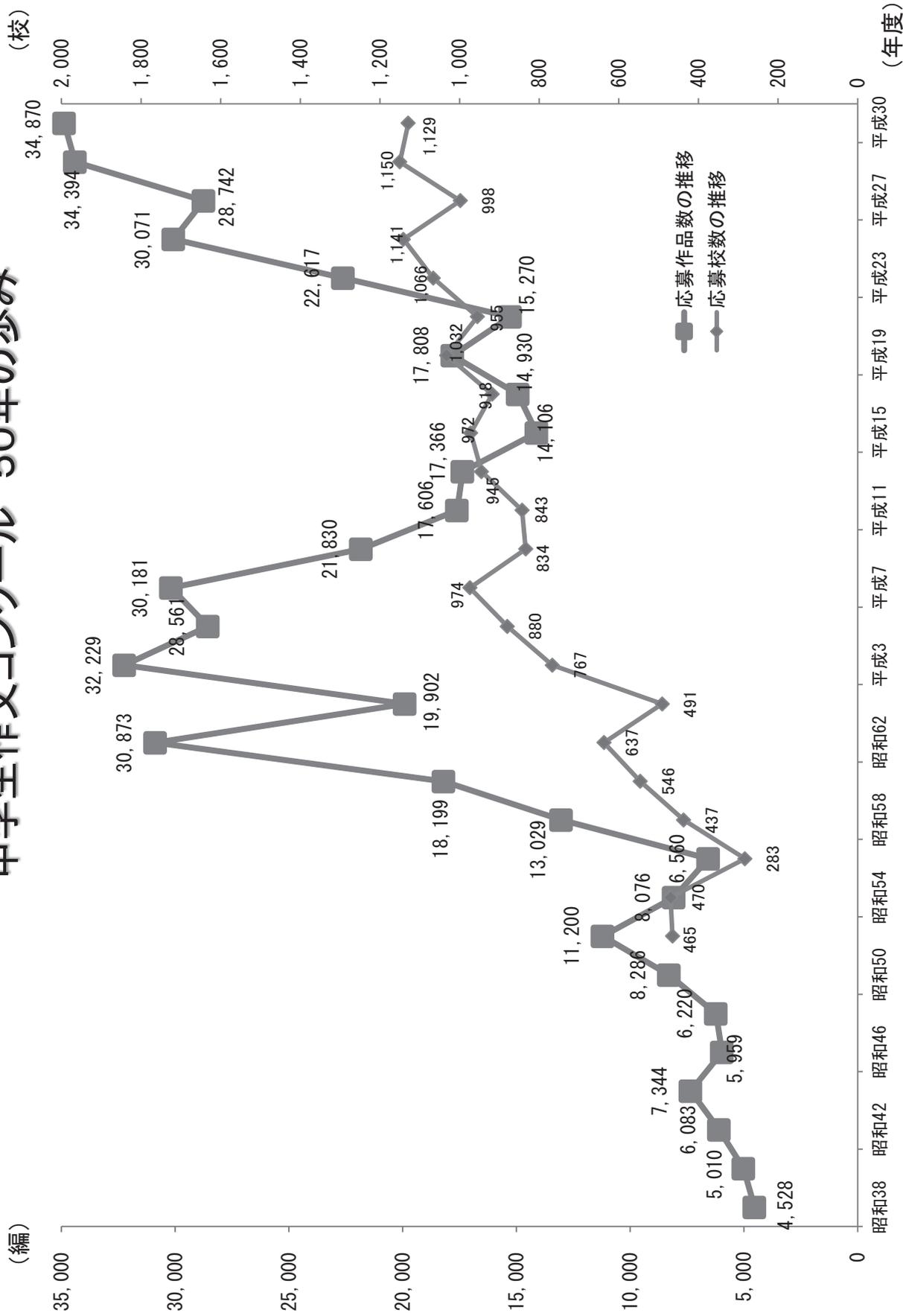
発刊号 (発行月)	種別	タイトル	所属	役職	氏名
203号 (6月)	講演	技術革新が金融・産業構造に与える影響	東京大学	教授	柳川 範之
	論文	傷害保険における事故概念の本質―「外来」と「偶然」の関係―	早稲田大学	教授	大塚 英明
	論文	判例からみた質問(告知)事項の考察	首都大学東京	非常勤講師	長谷川 仁彦
	論文	入院給付金支払事由該当性判断における医師の判断の位置付け	帝京大学	講師	松田 真治
	研究ノート	生命保険需要へ影響する諸要因	上智大学		石井昌宏ゼミ ナール
204号 (9月)	論文	ドイツ保険契約法上のプロ・ラタ主義と重過失による事故招致	法政大学	教授	潘 阿憲
	論文	ドイツ法における生命保険契約の「適切な剰余金配当」とはいかなるものであるのか	神奈川大学	教授	清水 耕一
	論文	社会人を対象とした生命保険教育に関する考察	県立広島大学	教授	村上 恵子
	論文	ユニバーサル・オーナーとしての生命保険会社とステューワードシップ責任―気候変動リスクへの対応を中心として―	上智大学	教授	梅村 悠
	論文	保険訴訟における情報の取扱い―保険訴訟の特殊性とその審理構造の視点から―	帝京大学	助教	長島 光一
	論文	民法(債権関係)改正と無催告失効約款	日本生命		北澤 哲郎
205号 (12月)	論文	会社法(商法)と負債	筑波大学	教授	弥永 真生
	論文	人保険契約の告知義務違反における重過失と因果関係不存在特則	関西大学	准教授	原 弘明
	論文	生命保険契約とこれに関連した契約の相互依存関係―フランス法からの示唆―	筑波大学	准教授	小林 和子
	論文	ドイツにおける保険訴訟上の立証軽減法理について	帝塚山大学	准教授	笹邊 将甫
	論文	生命保険を題材とした大学生のメディア・リテラシー教育に関する実践的研究	東洋英和女学院大学 静岡大学	助教 准教授	酒井 郷平 塩田 真吾
	論文	オーストラリア保険契約法における詐欺請求に対する規律の生成と展開	東京大学	院生	王 学士
	研究ノート	イノベーションを促進する企業の健康経営～従業員の健康に配慮した職場づくりの必要性～	東京経済大学		柳瀬典由ゼミ ナール

発刊号 (発行月)	種別	タイトル	所属	役職	氏名
206号 (3月)	論文	データ駆動型社会におけるリスクの変容と保険契約の課題	香川大学	教授	肥塚 肇雄
	論文	「おひとりさま」社会における生命保険の可能性	東北大学	准教授	得津 晶
	論文	保険契約の転換・乗換えにおける説明義務	首都大学東京	准教授	尾崎 悠一
	論文	重大事由解除における保険者の「信頼」の意義に関する一考察	首都大学東京	准教授	顧 丹丹
	論文	中国の介護保険制度における公私協働の特徴と問題	華東師範大学公共管理学院	専任講師	張 継元
	論文	家族信託と保険—傷害疾病定額保険契約が家族信託に組み込まれる場合の法的構造(信託法・信託制度と保険法・保険約款との関係)と保険実務上の課題を中心に—	住友生命		矢野 慎治郎

[参考]

中学生作文コンクール(第1~56回) 応募作品数・応募校数の推移

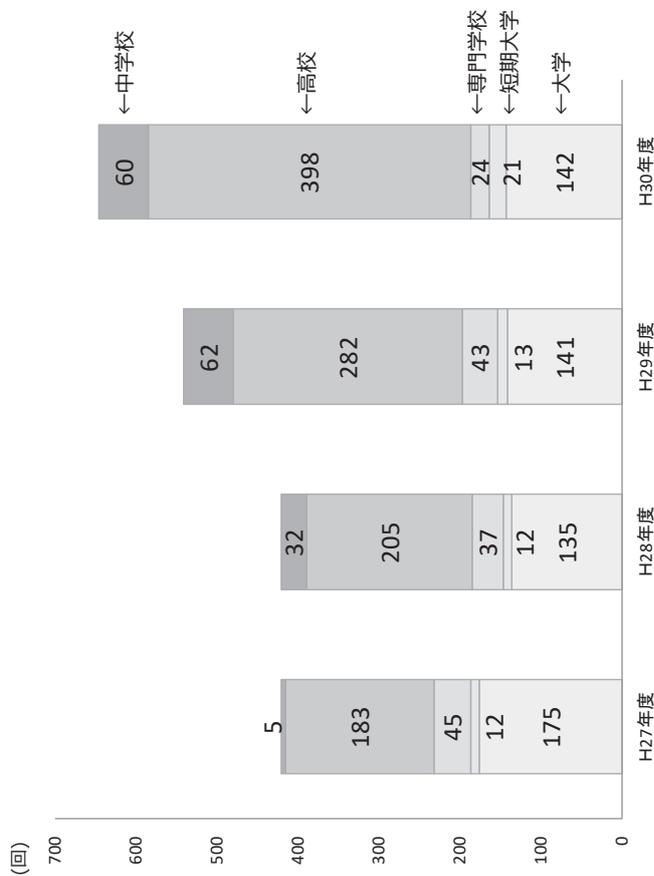
中学生作文コンクール 50年の歩み



[参考]

生命保険実学講座 実績推移

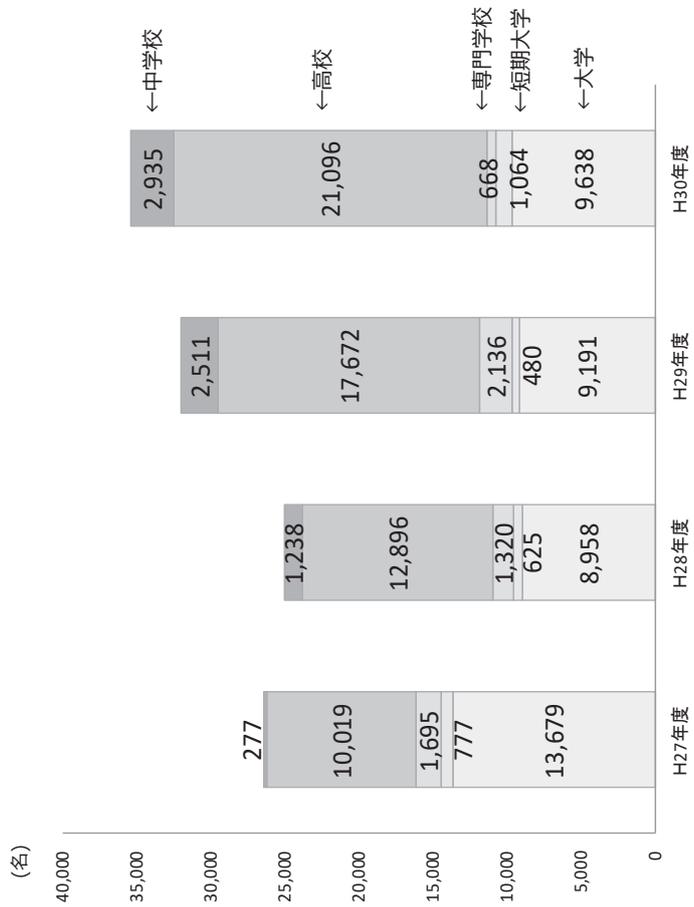
(学校別開催数)



	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
中学校	5	32	62	60
高校	183	205	282	398
専門学校	45	37	43	24
短期大学	12	12	13	21
大学	175	135	141	142
合計	420	421	541	645

生命保険実学講座 実績推移

(受講者数)



	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
中学校	277	1,238	2,511	2,935
高校	10,019	12,896	17,672	21,096
専門学校	1,695	1,320	2,136	668
短期大学	777	625	480	1,064
大学	13,679	8,958	9,191	9,638
合計	26,447	25,037	31,990	35,401

平成30年度

第8期事業報告書

令和元年6月

公益財団法人 生命保険文化センター

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-4-1
新国際ビル3階

TEL (03) 5220-8510

URL <http://www.jili.or.jp/>

